

悪魔が来りてオス堕とす 一ふたなりサキュバスあまあま(?)堕落日誌一

第1話 手でしちゃっても、いいんですよ♪

☆夜の間に包まれた居室。「人間さん」は今日も今日とて日課の自慰に励んでいる。装着したヘッドホンからは、いわゆる同人音声が淫靡に流れる。

(00:00)

「あー、もうイくんだ♪ イっちゃうんだ♪ 私まだ全然気持ちよくなつてないのに、自分勝手に、ひとりよがりに、チンポからぴゅーっ♪ しちゃうんだ♪ キモい♪ 最低♪ でもしかたないよねー♪ キミ、ザコおちんちんだもんねー♪ 私より先に射精しちゃつたら一生私の肉便器、なーんて、キミみたいなザコにはごほうびにしかならないの♪ うん、知ってる♪」

☆絶頂が近づき、「人間さん」が身をこわばらせる。その背後に、どこからともなく現れた怪しい影……サキュバスのリラが忍び寄る。

(00:55)

「じゃあイこっか♪ 人間終了お射精キメちゃお♪ うん♪ いつもみたいに、10から数えて、0になったらザコ精子ぴゅっぴゅ♪ そんな顔してもダメ♪ キミはこれで終わるんだよ♪ はい、10.....9.....8、7、6、54321」

☆こっそりとヘッドホンの声になりかわったリラは、本来予定されていた絶頂ではなく、抑制を「人間さん」に与える。思わず振り向いた「人間さん」の目に、リラが映る。

(01:44)

.....やっぱリイっちゃダメ～っ♪ チンポイくな♪うわっ♪ 限界オチンポ、すっごい暴れてるう♪ ザーメン出せない空イキチンポ、お精子キンタマ逆流アクメ♪ 気持ちよさそお♪ 気持ちいいですか～、人間さん♪

☆赤面し、荒く呼吸する「人間さん」。その顔に浮かんだ不満を気にも留めず、リラはのんきに喋りはじめる。

(02:19)

.....こ～んば～んはっ♪ あっ、私.....サキュバスの、リ・ラ♪ と言いますう♪ 知つてますよね、サキュバス♪ 男の人が寝てるところにしゅしゅっと忍び寄って、エッチなことをして精気をいただいちゃうという、はい♪ ドスケベ悪魔のサキュバスで～す♪

☆リラは素早く「人間さん」の心中を察すると、顔を近づけて瞳を覗き込む。濃く滲む蠱惑の色に「人間さん」が気圧される、その隙を見逃さず畳み掛けるリラ。

(02:53)

って、どうやらあ、人間さんは私以上のケダモノさんなようですねえ……どうして射精させてくれなかったのぉ~、もう少しでとっても気持ちよくなれたのにい♪ なあんて♪ くすぐる♪ ねえ、それ……オ・チ・ン・ポ♪ 苦しいねえ♪ ザーメンぴゅーっ♪ ってできなかつたから、尖ったまんまのおあずけ状態♪ お射精再チャレンジしたーい、ってえ……キンタマの中で精液ぐつぐつ♪ ぐつぐつ♪

☆リラはわざとらしくパソコンを指し示し、艶っぽい声の調子で淫靡な言葉を口にする。

(03:47)

まあそれもお、しかたのないことなんんですけど……♪ ほら、あそこの、こんぴゅーたー、でしたっけ？ に映ってる女の子お、リラにそっくりじゃないですかあ♪ いかにも女の子♪ って感じの、ふわふわした服の下にい……ちょうど人間さんの手の平に収まるくらいの、適度な感じで柔らかそうなおっぱい♪ 表情だってえ、頬を赤く染めて、おめめはとろとろ♪

(04:34)

でも一番はあ……声♪ ですかね～♪ 人間さんがさっきまでオナペットにしてた女の子に、「オチンポ♪」「お射精♪」って好きなだけ言わせながらあ……しかも、サキュバス特有のひんやりした体温で、どこでも触り放題、触らせほうだ~い……んっふふ、どこに、なにで、触ってほしいのかなあ♪

☆パソコンの画面と「人間さん」の顔とで視線を往復させ、リラはさらなる発情を促す。

(05:19)

あ、その顔お……目の前のメスじゃ、まだ足りない♪ オチンポもうぱんぱんすぎて苦しいのに、もっともーっとスケベが欲しい、そんな顔♪ ふふ、サキュバスの大好物ですう……♪

☆暗い光を瞳に宿し、「人間さん」の欲望を引き出すリラ。言うなりにされていることを気付かせないよう、だんだん口調がトーンアップしていく。

(05:49)

んふふ♪ 何が欲しいの？ 「アレ」だよねえ……♪ それじゃ、ちゃんとそれを思い浮かべてくださいねえ♪ ゆるふわな女の子の、肉づきのいい太ももの間ににゅっと伸びたあ、熱うい、硬あい、太お~い……う、んん♪

☆明らかに毛色の違う、実際の肉感からくる喘ぎが混じり始め、だんだんリラの余裕がなくなってくる。

(06:34)

あれあれ～？ そんなもの、女の子に生えてるわけ……あるんだよねえ♪ だって気持ちいいんだもん♪ 舐めたり、しごいたりい……そんなの、女の子だってほしいに決まるよお♪ 大丈夫♪ かわいい女の子にはみ～んな生えてるう、ん♪ うあつ、勃起できなくて苦しい、のに、きもちっ、気持ちいい……♪ いえいえ、なんでもないですよお、は、あ♪

(07:34)

それより……まだ、まだ欲しいでしょ♪ だって、気持ちよく、う♪ なったらあ♪ どびゅ～♪ って、出ちゃう、ん♪ じゃない、ですかあ♪ どこから来るんですか♪ どこに溜めてるんですかあ、それ♪ まんまるで、やわやわ～♪ で、だらあん、と、垂れたら……♪ う、あ♪ んひ、いつ♪ 出てきた瞬間♪ 脳みそまでどろどろむらむらした気持ちでいっぱい、う、う一つ♪ 出したい、よお♪ いっぱい、ぴゅっぴゅしたいよおお……♪

☆予想以上の快楽に悦びを覚え、テンション高めでまくしたてるリラ。「人間さん」の高められた性感を休むことなくくすぐる。

(08:40)

ふ一つ、ふ一つ……どうですかあ♪ あは、あはは♪ うわー、すっごい見てるう♪ 目をまんまるにして、血走らせて、興奮してるう♪

☆自らの股間にうずくまったく「人間さん」を軽くバカにしながら、自らのペニスが露わになるさまをショーのように楽しむリラ。

(08:58)

ああん♪ スカートお、ぎゅつ♪ って掴まれちゃったあ♪ やだやだあ、そんなにじっくり見たら嫌だよお♪ だって、バレちゃう……むくう～♪ って尖った先っぽにい、恥ずかしいシミがじわじわ♪ ん♪ 見られてまた、じわ、じわ♪ 広がっちゃってえ……♪ ほおら、早く脱がせて脱がせてえ♪

☆初めて見るリラのペニスの雄々しさに、二つの声が上がる。リラのものは晴れ晴れしく、「人間さん」のそれはどこか情けなさが滲む。

(09:33)

スカートがずるずるっと降りてえ……これ、ヤバいかもお♪ 人間さんってば、こんなものの欲しがっちゃってたんですねえ♪ 赤ちゃんの腕くらいある、ぶとくて大きい……オ・チ・ン・ポ♪ 清楚なレースのショーツをむりやり押し上げて、しかもカウパー液の雫をぶくっ♪ と滲ませてえ♪ おまけにおまけに、でっぷり太ったキンタマ袋お♪ ちょうど真ん中で締め付けられて、二つのお精子タンクを強調するみたいにこぼれてるう♪

☆二本のペニスが睦み合うように触れた次の瞬間、ベッドに押し倒される「人間さん」。

(10:26)

あ、ほんとに興奮しちゃうんだあ、こんなので……じゃあ、シようよお♪ ほお～ら♪ 腰をすーっと前に出すとお……ん、ううんっ♪ ひやああ、これえ、ペちょつ♪ って音してえ、オチンポとオチンポでえっちなちゅっちゅ♪ ファーストキスしちゃいましたあ♪ ふ、うう♪ それじゃ～勢いをつけて、ごろり～んっ♪

☆リラは逆に「人間さん」を下に敷くと、耳元に唇を近づける。

(11:17)

……何が起こったかわからない感じですかあ？ おちんちんくっつけたままごろ～んってしてえ、人間さんを下敷きにしちゃっただけですけどお……♪ んふふ、お耳借りますねえ♪

☆リラは残酷な真実を、本当に申し訳ない、という調子で囁く。もちろんそれで「人間さん」のプライドがズタズタになるという計算の上で。

(11:38)

はあ……本当に、ごめんなさあい……ねえ人間さん、人間さんの、ザ・コ・ち・ん・ち・ん♪ それ、エッチなことにはあ……ひとつも、役に立たないんですよお♪ サキュバスが言うんだから、ほんとだよお♪

☆ねちっこく皮肉な調子で、「人間さん」の性的魅力の乏しさをなじるリラ。甘い声色が刃物のように「人間さん」の心を傷つける。

(12:11)

本当は、その粗チン見た瞬間にリラ、ちょっとだけ気付いていたんですう♪ あれ、ちいちゃくってオマンコに入っても気づかなそ～♪ とか、どうせ相手なんていないのにい、毎晩しこしこオナニーしてるせいで童貞チンポいっちょまえに黒ずんじゃってムカつくう♪ とかあ……あっ、ごめんなさあい、ひとつも役に立たないわけじゃないのかあ♪ そ～んなチンポでも、人間さんはしゅっしゅつ♪ って毎日毎日お猿さんみたいに擦ってぴゅー♪ してるんだもんねえ♪ よかったですね～♪

☆言い返せない「人間さん」の様子にリラは、抑えきれなくなってくれと笑いだしてしまった。「人間さん」の心の底に小さく湧き上がり始めた悦びにもうすうす気づいている。

(13:21)

そんなだから、女の子のお股にい♪ 自分のよりはるかにでっかくて強おいオチンポなんて生やしちゃうんだあ♪ ねえ怒った？ それもダメえ～♪ ザコちんちんは生えたてびきびきオチンポにべちゃり♪ って押し潰されてるだけで幸せだもん♪ おまけに、ん、うう……リラがこうして、腰をくねくねさせちゃうとお、ずうり、ずりい、は、ああ♪ すべすべしたデカチンポが、カウパーでべちょべちょのお竿にまとわりついてえ、くう、んっ♪

(14:21)

ええ？ 挑発なんかじゃないですよお♪ くすくす、本当に、人間さんのおちんちんはあ……ううん、おちんちんだけじゃなくて、うす～い精液しか作れないお睾丸もお……つていうか、ふふふ、にん・げん・さん、はあ♪ ダメで～す♪ ふふっ、笑っちゃうよねえ♪

☆動き出したリラの下で、びくびくと身悶える「人間さん」。満ち始めた精気を感じ取つて、リラのペニスに、声に、さらなる熱が漲り始める。

(15:02)

ん、ふふ、いいですよお、すりすり……つく、うん♪ すりすりい……は、あうう♪ 見えますかあ、リラの顔お♪ 耳までぽ～っと赤くなつてえ、ほつぺたが落ちちゃいそうなあ、本気のとろけ顔お、つあ、うつ♪ くすくす、見えるわけないかあ♪ 人間さんのほうがひつどい顔しちゃってるもんねえ♪ 泣きそうなお？ くすくす、つふぐ、う～つ♪ その顔お、とってもリラのお精子工場がぽかぽかしちゃいます、よお、おつ♪

☆忘我の境に入った「人間さん」の首筋にいやらしく視線を動かし、刻みつけるように言葉を発するリラ。

(16:03)

ああ……んっ♪ んつふふう♪ 大きく腰を動かすとお、んむ、うう♪ 長あ～い肉竿のしっとりとした皮膚があ、にゅるるるる～♪ って吸い付いて、ふ、うんっ♪ はあ、人間さんのおちんちん、あつあつだからリラは好きだよお♪ なあんの役にも立たないけどお、つ

は、おお～っ♪ リラのオチンポさん、もお♪ 図体ばっかり大きいくせに、ザコちんちん
しゅきー♪ っていっぱいすりすりしちゃうあまえんぼさんなお♪ (耳元で囁く)しゅきー
♪ しゅきー♪ にゅるにゅる、しゅきしゅき♪

(17:08)

よかったですねえ♪ 人間さんの無能ちんちんにもお、つあ、つふふ♪ 役目が見つかりましたよお♪ リラ専用のお、メス肉棒にびんびんくるオナニーおもちゃ……それから、見てるだけで情けなくてかわいそうで♪ キンタマがきゅんきゅんしちゃうえっちなオカズう……しゅ・き♪ くすくすくす♪

☆リラは悪趣味な遊戯に興じながら、「人間さん」の身体に近づいては離れ、いたずらな調子で「人間さん」をせせら笑う。

(17:55)

んふふ、試してみますかあ♪ んうつ、っくっ♪ ほお～ら、もっちりぱんぱんのお精子袋を持ち上げて……うわ、重たあい♪ 中身い、これ全部リラの作りたてザーメン汁なんですよお……それを、人間さんのお腹の上に、とふんっ♪ ……も～、それくらいで嬉しそうにびくびくしな～いの♪ はい、重たあいメス陰嚢に乗っかられちゃったおちんちんに集中するとお……きゅん、きゅん♪ 人間さんのおちんちんを新しい餌食にしようとして、食べちゃうみたいに縮んだり震えたり♪ もちろんリラはおてて離してますから、勝手にい♪

(19:03)

ひやんっ！？ ……うわあ♪ 人間さん、リラのタマ裏、なあんかぴちゃつ♪ って濡れちゃったんですけどお♪ やだなあ、せっかくつるつるすべすべなサキュバスキンタマ袋なのにい……ねー、気持ち悪いですよねえ♪ リラのオス性欲が自分に向けられて嬉しくなっちゃって、緩んだ鈴口から我慢汁お漏らししゃった人間さん♪ くすくす♪ へえ～♪ 女の子のキンタマ袋なんかでぜえんぶ隠れちゃうような短くて小さいオチンポだと思ったらあ♪ 我慢できないところまで赤ちゃんみたいですねえ♪

☆ひとたび「人間さん」を見下したかと思えば、今度は指をもじもじと絡めながら甘えるリラ。

(19:59)

はい、きゅん、きゅん♪ もふもふもふ♪ 幸せだね～♪ やわらかオスおっぱいでお竿の先っちょまでマッサージされるの、気持ちいいですね～♪ でも……ねえ、人間さん♪ オチンポどうしがなかよしなかよし～♪ ってしてるのにい、人間さんはリラに触ってくれないの、寂しいな～♪ ゴミ箱の中を丸まったティッシュでいっぱいにしちゃうのが大好きな人間さんにい、オチンポとろお～♪ って泣かせちゃうのが得意な人間さんにい♪ リラの甘えんばお勃起さん、あんあーん♪ って気持ちよくしてほしいですう……♪

☆おずおずとリラのペニスに手を伸ばす「人間さん」。所作にどことなくリラ好みのみじめさが漂い、下腹部の怒張はますますそり立つ。

(20:58)

ん、うつ♪ はあ、そう、そうですっ♪ おっきいから片手だけじゃオチンポの幹、ぎゅう♪ ってできないんだからあ、うう、あっ♪ 両方のおてて、全部使ってえ、んあ、はあ♪ んふふ、握るだけじゃない、ですよねえ♪ 人間さんくらいのゆるゆるちんちんなら、触れられただけでびゅっ♪ って早漏しちゃうかもしれない、けどお……う、ひいっ♪ きつ、來ましたあ♪ ジゅっこじゅっこ力強おい、んお、オス、オス手コキい、ひや、ああ♪

☆倒れ込むように手をつき、ときには快感にのけぞりそうになるリラ。「人間さん」の顔と激しく摩擦されるペニスを何度も見返して、昂った嬌声を上げる。

(21:52)

く、うはっ♪ もっと、根元から先っぽまでえ、うあ、あ～っ♪ やばい、ヤバい、ですう、んひいい♪ オスコキしこしこ、あ、っはは♪ 人間さん、ってばあ♪ おててマンコでこんなに楽しくオナニー、うう、んっ♪ できるんだからあ、本物オマンコにちゅぷっ♪ って入れる必要なんか……ん、うあ♪ はあ、あっ♪ ない、ですよねえ♪ すごいなあ～♪

(22:37)

あつあつ、人間さあんっ♪ お勃起しすぎて真っ赤に膨らんじゃったあ、リラのカメさんっ♪ カメさんごしごししてくださいさつ、ひいいいんっ♪ おつおつお、おお♪ っひ、っぐ♪ あはっ、ここって本当に、んへええ♪ こんなに敏感なんっ、だあ♪ あふっ、あふ、うう♪

☆リラは自らの絶頂が近いことを包み隠さずに告げる。早くなつた呼吸と純粋に性的快樂を味わう声の調子が、かえって「人間さん」を萎縮させる。

(23:03)

ふう、うう♪ え、そうですよお♪ リラ、もう少しでえ……精通♪ しちゃい、ますっ♪ っひや、ああ♪ はあ、っん♪ かわいそうな人間さん、でえ♪ 右キンタマが、ぎゅんっ♪ んあ、あ、つふふ♪ 人間さんのお、すっごい慣れてる、うう、あっ♪ 惨めなお上手手コキで、や、あんっ♪ 左キンタマ、ぎゅんっ♪ リラのはじめてえ、人間さんにあげちゃいまあす、うう、ん～っ♪

☆リラは「人間さん」と同時の絶頂を望む。恋人に寄りかかるような甘い声は、すでにその先にある墮落をはっきりと現している。

(23:43)

っは、ああ♪ もっと、喜ぼうよお♪ そう、だあ♪ 人間さんもお……リラといっしょに、つひい♪ オチンポイきましょお？ つああ、ん～♪ イこう、ねえ♪ ……絶対イって♪ だって人間さんはあ、うう♪ 「人間終了お射精」したくてしたくてえ、おちんちんがもう、ふあ、あ、はは♪ ぱんつぱんなんだもんねえ♪

(24:11)

え～♪ ウソばっかりい、ひつ、いい♪ リラ、のぉ、キンタマ処女♪ 奪っちゃつ、たあ、はぐ、う♪ くせにい♪ ふわふわたまたまの間でつ、ええ♪ カウパーびしやびしや漏らして、るう、んおお♪ くせにい～♪ ほら、きゅん、きゅんつ、んぐ♪ きゅうん♪ んふ、ふう♪ いいよ、おつ♪ 人間つ、さあん♪ ザコちんちんだからあ♪ かわいそまだから、ひや、ああん♪ 特別、ん♪ 特別に陰嚢中出しつ、しちゃつていいですよ、おお♪ もっちりしたタマ皮に、どپどپ♪ ってえ♪

☆リラは妨げるもののない快楽に喘ぎ、紅潮した顔で無邪気に笑う。なのに、時折冷え冷えする眼差しが「人間さん」を射抜く。

(24:59)

んふ、ふふう♪ きっとすごい声でイっちゃうんだあ……リラ、ひいい～～♪ って人間さんにいっぱい泣かされちゃうんだあ♪ だつ、てえ♪ 弱あい弱あい亀頭さんがあ、人間さんの、つひつ♪ おててでえ、んん～♪ あつ、でもリラ、平気だもおん♪ リラより弱いのがリラの下であんあん鳴いてるからあ♪ キンタマお布団に抱っこされてるだけで、っく、ふう♪ イっちゃうんですってえ♪ あつあつあつ♪ そんな顔したらあ、ああ……ザーメンがキンタマ飛び出しちゃったあ……♪

☆リラは余裕のない嬌声の一言ごとに息を漏らし、のぼりつめる様子を全身で表し、絶頂の瞬間ひとりわ強く腰をこわばらせる。

(25:46)

えへ、えへへ♪ リラもう限界なんですけどお……じゃあ、「いつもみたいに」……「10から数えて」♪ はあつ、はああ♪ 「0になつたら」あ、「ザコ精子ぴゅっぴゅ」♪ ……ふう、ふ一つ♪ いくよお……♪

(26:03)

じゅーう、きゅう♪ うああ……尿道むりゅむりゅ押し開けられてえ、はあーち、んああつ♪ ああ、これえ、絶対濃ゆういやつだあ♪ なな、ろく♪ んう、うう……そう、ですう♪ しっかり、亀頭さんの根本お♪ 握んでくださあい、うんん♪ ……ごーお♪ にんつ、人間さん♪ リラのお顔、見てえ♪ これ、でつ♪ 「終わる」んですよ♪ ん

ぐっ、キンタマ、イクぅ♪ オチンポ、イッ、ぐう……よんさんに一いち、ぜえ、ろおおお
～～～っ♪

(射精)

(26:49)

う” うあ♪ あ” お、おお、んっ♪ ふう” ♪ うう……♪ んお” 、っ♪ んん～っ♪
んう、ぐつ♪ ひいっ♪ どろどろ、どろどろお……♪ はじめて、せーしい、びゅっ♪
びゅーっ♪ う” う、う～～っ♪

☆強烈すぎる快感に肩で息をしながらリラは、息も絶え絶えな「人間さん」を見下ろして嘲笑う。絶頂を迎えてなお冷たい体温が、人間でない存在の異質さを表している。

(27:15)

はっ、ひやあ、あくっ♪ 人間、さんっ♪ 人間さんのおかげでえ、リラ、とっても気持ちいい精通♪ できちゃいましたあ♪ ありがとうございますう……でもお、あ、ああんっ♪
生まれたてのキンタマの、おおっ♪ どこにこんな、大量ねっとねと特濃ザーメンミルクう♪
詰まってたんでしょう~、か、ふああ♪ ……ん、ふふっ♪ おかげで、びゅーっ♪ じゃなくて、汚らしく、ぼと、ぼと、んんっ♪ 人間さんのお腹に落ちちゃってますねえ♪ あ……
また、マーキングしちゃうみたいにい、べちゃっ♪

(28:17)

て、あれ？ キンタマの裏もお、べちゃべちゃして気持ち悪うい♪ 人間さんもお、
しゃ・せ・い♪ しちゃったんですねえ♪ ティッシュ借ります♪ 腰を浮かせて、ん
しょ。汚い人間精液をらくらくふきふき……ゴミ箱に、ぽ~いっ♪ たった一枚できれい
さっぱり拭きとってえ、人間さんのおせーしは、ないな~い♪ ザコちんちんは、射精もザ
コ♪ ざ~こ♪ くすっ♪

☆横たわったままの「人間さん」を尻目に、好き勝手に言葉を投げつけ、背を向けるリラ。ぬるい風が吹いたかと思うと、もうその姿は見えなくなっていた。

(29:13)

……じゃ、そろそろお暇しますねえ♪ よい、しょ……うわあ♪ リラのオチンポさんって
ば、まだまだびんびんらしい、むわむわザーメンのにおい漂わせちゃって、ドスケベ~♪
じっくり見ると、暗い中でも亀頭さんがもりっ♪ って浮かび上がってるのがわかってえ
……じゅるり♪ あ、ショーツは伸びちゃってもう履けないのでえ、人間さんにおげます♪
人間さんも履いてみたら、リラみたいな強~いオチンポになれるかもねえ♪ んふふ、期待
してま~す……ちょっとだけ♪ じゃ~ね~♪

第2話 ごくごくしちゃって、いいんですよ♪

☆また何の前触れもなく、「人間さん」の部屋に現れるリラ。相変わらずの気の抜けた調子で手に持った何かの中身をすすっている。

(00:00)

こんにちはあ、人間さ～ん♪ 今日もお元気にシコってますかあ……ずず、じゅるるう
……ぬちゅ、んちゅ、んく、ごくんつ♪ ふはあ、おいしー♪ もうちょっと♪ ずじゅる、
ちゅるう、んぐ、んんつ……はあ～♪

☆「人間さん」の問い合わせを受け、リラの瞳に一瞬妖しい光が灯る。しかし「飲み物」を勧める口ぶりはあくまで無邪気で、容易に心の内に入り込む。

(00:49)

ん？ リラの飲んでるこれ、ですか？ んつふつふ、よくぞ聞いてくれましたあ！ これ
はあ……ザーメン、です♪ それもお、サキュバスオチンポからぶびゅぶびゅぶびゅー♪ つ
て出した、世界に一つしかないリラのふたなりミルクう♪ 人間さん、飲みたいですかあ
……

☆言っていることそれ自体はおぞましいほどなのに、リラの間延びした言葉尻と囁き声が合
わさると、ある種の魔力を帯びて鼓膜にしみこむ。

(01:30)

リラのオチンポ精液はあ、ぐちゃぐちゃにかき混ぜたヨーグルトみたいにどろどろお、べ
ちゃべちゃあ♪ ところどころ濃すぎて塊みたいになってえ、しっかり噛まないと喉奥に
入っていかないし、やっと飲み込めても、喉、食道、身体の内側がぜんぶ、全部う……な
まぐさあいキンタマの中のにおいに塗り替えられちゃ～う♪

(02:22)

味だってえ、最低で幸せえ……♪ サキュバスキンタマの作る精液ってねえ？ とにかく
ものすごく甘くて、甘ったるくてえ♪ お口に入れた瞬間に吐き気がするほど幸せになつ
ちゃうのぉ……しかも、あ……今、ザーメン飲んでるんだあ♪ って気づくと、んふふ……
見えてますよねえ♪ またまたスカートを押し上げてえ、赤黒おいお肉がびくん、びくん♪
そう、オチンポが……ううん、オマンコも、それ以外も火照って、我慢できなくなつてえ
……じゅるつ♪

☆リラは戒めるような言葉を選びながら、その実「人間さん」が自らの提案に乗ってしまう
だらうことを確信してにやりと笑う。

(03:41)

人間さんはあ……そんなことになりたくないよねえ♪ 呼吸するたびに、お腹の奥から種汁の濃いにおいが上がってきつて発情お♪ 大きくなっちゃったオチンポを何回イかせても、はあ～♪ って息を吐いたらまた元通り♪ とってもとっても苦しいのにい、そのうち、オチンポミルクの味を、においを、思い出してえ……オナニーしてるので、もっといっぱいオナニーできるザーメン、飲みたいよお、飲みたいよお……♪ あらら、人間さん終わっちゃつたね♪ でも大丈夫、最初の一滴さえ飲まなければあ……♪

☆リラは跳ねるがごとくに歩き、天井を向いたペニスを強調するように股を開いて椅子に腰かける。注がれる視線の必死さに背筋をぞくぞくさせる。

(05:00)

あ～あ、喋ったら疲れたなあ～♪ 椅子に座っちゃお～っと♪ 浅くお尻を乗つけて、足をぱか～っ♪ やあ～ん、人間さんってば、じろじろ見すぎい♪ 座面に広がったぽよぽよタマ袋から、真ん中にかけて太くなる肉竿お……それから、亀頭さんの先っぽお、う、んっ♪ ん、ふふつ♪ びくってしちゃつたあ……もお、見てるだけじゃダメえ……おいで、おいで～♪

☆言われるがまま近づいた「人間さん」を、リラは器用に辱める。もっとも、「人間さん」にそれを恥と思うだけの理性は残っていない。

(06:03)

あれあれ？ 人間さん、近くでよく見ると、おズボンの前が苦しそう……はい、気をつけ♪ ふふ、仲間に入りたいおちんちんさんはあ、お顔を上げて～♪ ぴこぴこ、ぴこっ♪

(06:29)

はい、いいお返事い♪ では、リラの器用な足でえ、おズボンのホックを、かちやり。ファスナーを、しゅーっ♪ おパンツごと足の指でつまんでえ、あ、こおら♪ お尻もじもじしないの♪ 起立しちゃってるおちんちん自慢するみたいなかっこいい気をつけ、キープしてくださあい……くすくすっ♪ それじゃ、まとめてしゅるしゅるしゅる～っ♪

☆リラは本気か冗談かわからない冷たさで「人間さん」のペニスを極めて粗雑に扱い、鎌首をもたげようとするそれごと「人間さん」を圧する。

(07:20)

わあ～、もうがっちがちじゃないですか♪ でもお、自分より強くて偉いオチンポの前ではあ……頭を下げなきゃダメだよね～♪ ちょうどへっこんでるおちんちんさんの溝を、足

の親指と人差し指で、ぐい～っ♪ あはは、鳴き声うるさ～い♪ リラも試してみたからわかるけどお、カリ首ぎゅーって挟まれると、腰がびりびりして、力入なくなっちゃうんだよねえ……♪ だから、こーやって下に引っ張っちゃったりなんかするとお、みっともなくひいひい息を漏らし、てえ……お床に、ぺたん♪ おちんちん、反省～っ♪ ぐり、ぐり♪

☆一つ一つ鍵をかけるように言い聞かせながら、「人間さん」の行動を抑制するリラ。彼女が時折漏らす悩ましげな吐息だけは事実というのが、かえってタチが悪い。

(08:22)

んふふ、それからそれから人間さん、さっきからお話してるリラのほうに目もくれずにい、むっくりオチンポばっかりガン見してますけど……ダメですよお♪ はい、まぶたを下ろして……そうするとお、あ～あ♪ 豚さんみたいにお鼻ふごふごしてにおい嗅ぎ始めちゃいましたあ♪ ふごふご、ふごふご♪ 豚さん、肉豚さん、オチンポ豚さん……お探し物は、こちらですか～♪ 発酵した精子臭の染み込んだ亀頭を、み～ぎ、左、みぎい♪ くすぐすくす、身体ごとついてきちゃって、かわいい豚さん、ぶひぶひ～♪

☆ペニスの動き一つで「人間さん」に言い知れない幸福感を与えるリラ。「人間さん」のあまりの痴態にリラ自身も昂り、ついつい舌なめずりしてしまう。

(09:36)

ぶひぶひ、くんくん……ぴたっ♪ おや～っ？ 豚さん豚さんっ♪ オチンポ止まってくれたみたいですよお……さあ～、おバカさんな豚さんは、オチンポしゃぶりたいときにはどうするのかな～？ お～、お口があーんって大きく開きましたねえ♪ 正解っ♪ 偉いからオチンポ撫でてあげるう～……ぐり、ぐりい♪ そうすると、えへえ♪ ってお顔が笑っちゃってえ、ざらざらした舌まで、だら～ん♪ んつ、ぐつ、じゅるう♪ 豚さんってば頭働いてないくせにチンポ媚びばっかりお上手う……えっちい♪

☆「人間さん」の唾液に濡れ光る舌に狙いを定めるリラ。自分自身にも訪れるであろう激感を思い浮かべると、屈折した嗜虐心が歪んだ笑みとなってリラの顔に浮かぶ。

(10:44)

ほらあ、オチンポ舐めた～い♪ ペろペろじゅぼじゅぼしゃぶしゃぶした～い♪ って、舌先くねくねさせて表さないとお♪ そしたらあ、うねうねした先っぽに、きゅんきゅん疼くチン先……ぴとっ♪ んつふふふ、ちょっと舌にチンポ乗っけてあげただけで、っく、う♪ オス豚ちんちんむくむく♪ はあ、はあっ♪ 飼い主様の勃起マラ、食べちゃったら、どうなっちゃうのかな～……舌引っ込まないようにお口、もっとあ～んしてえ……よしつ♪ 今だあ、油断オチンポ、ちゅぼっ♪

☆一人と一匹を襲った衝撃に、椅子ががたんと揺れる。粘膜どうしがくっついて離れる電撃のような感覚に高くいなないたと思いきや、手綱をしっかり握ることは忘れないリラ。

(11:45)

ひやつ、やあ、ああ～つ♪ んつ、おお♪ やあ、だつ♪ 豚さんもぐもぐしないでえ♪ リラの大事な、んやあ、あうう♪ ふたなりオチンポっ、食べないでえ～♪ っはあ、つふふう♪ 豚、さんつ♪ ちょ・う・し・の・り・す・ぎ……つま先で豚亀頭を、ぐり、ぐりいつ♪ つあ、ははっ♪ 豚さんはあ、リラのオチンポ、しゃぶらせてもらってるだけですよね～♪ ぐりぐりいつ♪ チンポ踏まれて、豚なんて見下されてえ、そこまでしてようやくオチンポもぐもぐ許してもらえたんですよねえ、むぎゅ、ぎゅうう♪

☆リラの瞳に獵奇的と言えるほどの色が灯る。リラは別に怒っているわけではなく、楽しいからという理由でこんなことができてしまうのだ。

(12:49)

ん、ふふっ♪ 辛かったら反省できるかなあ？ 苦しかったら反省できるかなあ？ それじゃあ……人差し指でお鼻の頭をお、ぐいっ♪ はあい、見苦しい豚面のかんせ～い♪ じゃあ、豚らしく鳴いてみましょうかあ♪ 勢いよく息を吹き出して、ぶーっ♪ ぶーぶー♪ もちろん唇はぴったりチンポ竿に巻きつけたまま、う、んつ♪ ……はいもっと吐いてえ♪ 吐いて吐いて吐いて♪ ついでにい、ぐりぐりぐりぐりっ♪

(13:51)

苦しいの～？ じゃあまだ足りませんねえ♪ はあい、ぶひ～っ♪ もっとお……頭が真っ白になってぽわぽわ～♪ になっちゃうまで、そしてそしてえ、ほとんど息が出なくなってきたところで、お鼻をぎゅつ♪ んつ、ふふふう♪ うう、んつ♪ すごい、全身びくびく痙攣してるう……っ♪ 踏まれてるオチンポも、犯されてるお口の中もっ、あ、はっ♪ 舌がちろちろって、ええ♪

(14:39)

んんっ♪ 最後の仕上げにい……ぶるぶる震える喉オマンコに、っ♪ ずりゅ、りゅりゅりゅ～っ……うあ、狭いい♪ リラのオチンポも窒息しちゃう、よお……ふうつ、ふ一つ、ふつ♪ まだいけるかなあ♪ もうヤバいかなあ♪ このギリギリの感じ……サキュバスキンタマ、ピクついちゃう、うんっ♪ もう、ちょっとお、いいよね～♪ あっ♪ あっ♪ 喉っ、緩んできたあ♪ これほんとにヤバいやつ、うう♪ はい、はい♪ お鼻解放～っ♪

☆「人間さん」が「いっちゃん」ことをさほど問題にしない、悪魔らしい口調でリラが微笑みかけ、頭さえ撫でる。

(15:44)

えへへっ、豚さん、苦しかったね～♪ もう少しで「いっちゃう」ところだったね～……ふー……ふー♪ ふーふー♪ 必死に呼吸して、くすくす♪ でもでもお♪ 窒息責めされる最中、豚さんは一回もお口からオチンポを離しませんでしたあ♪ とっても飼い主様想いのぉ、変態豚さん♪ よしよし、えらいぞ～♪

☆「人間さん」が怯えているのを見るや、慈母のごとく甘やかす声を出すリラ。飴と鞭を即座に切り替え、上下関係を丹念に刻み込んでいく。

(16:29)

おめめも、開けていいですよお……あれれ？ 豚さん……泣きそうな顔して、オチンポ怖くなっちゃった？ でもね、こんなにかわいい豚さんをイジめるのは、リラだってつらいのぉ……リラの優しいきもち、わかってくれるぅ？ それとも、また「ぶーぶー」する……？ うん、ぶーぶーよりちゅーちゅーのほうがいいよね～♪ んっ♪ そんな、怯えた目で見上げられたら、リラあ……つく、う♪ えへへ♪ 恥ずかしいオチンポお、豚さんのお口ぬるぬる、でえ♪ むく、むくしちゃって……んん～っ♪

☆「人間さん」のペニスを足で弄びながら、自らのペニスにも愛撫を施すように指示するリラ。もどかしい快感を腰の奥に溜め、心底嬉しそうに身体を震わせる。

(17:30)

あう、うう、ほっぺた、吸い、付くう♪ ん、はっ♪ そう……っ、そうだよお♪ 飼い主オチンポ様にやさしくちゅっちゅつ♪ って上手に、っひ、いっ♪ 媚びフェラできる豚さん、はあ♪ いっぱい気持ちよおくしてあげます、っん、う♪

☆リラの声に現れる好ましげな感情。ただ、それが性行為の相手に向けられているのか、道具としてなのか、それともそれ以下なのかはわからない。

(17:59)

んひゅ、ううん♪ 豚さん、豚さんっ♪ つひゅう♪ オチンポ奉仕、上手すぎい～っ♪ 100点満点、ですうっ♪ あ、はあ、っ♪ こうして真っ赤な亀頭さん、んう♪ 細い指でくりくり転がしちゃったら、ああ……んん、っひい♪ びいーん♪ しちゃったオチンポのぶつといお竿、はあ♪ ぬるってはみ出て、んや、ああ♪ ぱんぱんに腫れたいちごみたいなき、亀頭う♪ だけ、っほ、おお♪ お口の中に取り残されてえ、ちゅぱちゅぱちゅるちゅるっ、んん～っ♪

☆喘ぎ声が混ざるものだから、ただでさえふわふわとしたリラの喋り方が極めて甘ったるものになる。ある意味ほほえましい光景ですらある。

(18:50)

豚さんもっとお、あ、うう～っ♪ もっとリラのおっきい亀頭さん、んお♪ おしゃ、ぶり、ひいい♪ してえっ♪ あっ♪ ねえ豚さんっ♪ ここしてえ、舌でぺろぺろ♪ ってしてえ……えひっ♪ えひひいっ♪ きもち一ポイント♪ いっぱ、いっ、ひい♪ 詰まったオチンポの溝おお、ちろちろほじられっ、あぐっ♪ あぐぐう♪

☆早まる呼吸を抑えられず、桃色に染まった頬も声もだらしなく緩ませながら「人間さん」の目を見つめるリラ。

(19:26)

へひへひへひっ♪ そ、そしたら今度はあ♪ ぺたぺた、ぺたぺたオチンポ穴に舌あ♪ 舌がはりついて、んもっ♪ ぴゅっぴゅっ♪ とろとろっ♪ ん、ふふ♪ そ～んなにおいしいんですかあ、女の子の先走り汁、なんかあ♪ おいしいんだよ、ねえ～♪

☆「人間さん」の下品な表情と、その表情を浮かべさせているのは自分なのだという優越感の両方で、リラはペニスを疼かせる。

(19:53)

いい、よお♪ 豚さんのフェラ顔～♪ ゆっくりじゅぼじゅぼだから、あ、つふふ♪ よく見えますう♪ 頬をすぼめて、ぴた～っ♪ やわらかほっぺお肉、んんっ♪ チンポ竿にぬるぬるくっつけて、あ～っ♪ ごしごし～♪ って、んっぐ、う♪ 我慢汁塗りつけてるの、バレバレだよお♪ ほっぺた落ちちゃうね～♪ 嬉しいね～♪ ふう、んっ♪ またチンポにちゅ～♪ って吸いついちゃうね～♪ とってもぶさいく♪ とってもかわいい♪

☆平和な時間も束の間、ぞっとする冷たさがリラの声に滲み始める。とろけたままの「人間さん」では気づかないほどわずかに。

(20:46)

ほらほら、おてて貸してえ♪ 両方の手の平をお皿みたいにくっつけて……はあい、たつ、ぷうんっ♪ え、へへっ♪ そうだよお、豚さんが丁寧にオチンポご奉仕してくれた、からあ♪ リラのおキンタマさんもがんばって、がんばってえ……こんなに重たくなるくらい、た～くさん作っちゃったんですね、ドロドロの……ザーメン汁う♪ んあ……じゅるるう♪ んふふ……これぐらいでいっかなあ♪

☆微笑みかけるリラの顔には、彼女の好む真の悦び、つまり嗜虐がはっきりと現れている。細く長い指が「人間さん」の側頭部に巻きつき、リラの冷徹な淫魔の本性が露わになる。

(21:31)

豚さん……とってもお上手な前戯♪ ありがとうございましたあ♪ ……あのね、豚さんが好きにオチンポしゃぶしゃぶできてたのは、リラがやらせてあげてただけなお♪ やっぱリフェラチオっていうのはあ、こう……頭を両側から押さえ、つけてえ♪ 首ごとお……

☆「人間さん」を道具として扱い、咲笑と嬌声をともに声高く上げるリラ。決して逃れられない枷に囚われた犠牲者の前でこそ、彼女の魅力はまばゆく輝く。

(21:58)

こうしてこうして、上下♪ じょ～うげ♪ あう、ん♪ えへへ、っひ、いい♪ ああ～♪ 豚さんのお口の、中♪ ぬるぬるが全部の方向からあ、んう、んお、ほ♪ は、あん♪ んふふ、や一いや一、豚さんのスケベ～♪ エッチなお口マンコ豚あ～♪ ふあ、ああ、んくう♪ 出～して♪ 入～れて♪ う、んぐ♪ ふう、う、抜～いて♪ 挿～して♪ がぽがぽがぽ～♪ 豚さん使ってオチンポオナニー、きもち一なあ♪

(22:47)

はあ、ああ♪ でもでもお、リラまだまだ気持ちよくなりたいで～す、んぐ、うあ♪ ……う、うう♪ 狹くなった入り口に、チンポの、先っぽお、んん♪ 当たってもお、むりやりぐぐ～♪ ぐっ、ぐうう……んっ、ほおおお♪ 入っ、たっ、入ったあ♪ んぐ、う、キツい、けどお♪ ほっぺたよりももっとふわふわ～で優しいお肉、リラ大好きい、っひ、ああ♪

☆されるがままの「人間さん」を見れば、ますますリラは大胆になっていく。しかしふた足を踏みつけた足をどかすなどという隙はない。

(23:28)

あ、あああ♪ これっ、ぬるぬるう♪ オチンポ、押し出そうとしてえ、つく、んあ、はあ♪ ん、つふふ♪ いいよお～、もっとお、ん、ぐう♪ 喉奥弱いから入っちゃダメ♪ って、あ、うう、にゅる、にゅるう♪ あっ、ああ……抜けるう、きつきつ喉奥から抜け……ませえん♪ 残念でしたあ、豚さんよりオチンポのほうが強いから、ふう、んん♪ 豚さんの言うことなんか聞かないのお♪

☆ゾッとするような冷たい言葉を、あくまで慈しむような調子で口にしてのけるリラ。

(24:16)

んふふ、豚さんもお、うあ、つふう♪ もうダメになりかけえ……強制イラマチオで喉がぼこ♪ って膨らんじゃってるしい♪ ここにオチンポが入ってま～す♪ って感じい？ って、聞こえてない、よねえ♪ あ、はは♪ いよいよ、ん、うう♪ ヤバいのかな～？

☆リラは、もはや虫の息の「人間さん」の頭を愛おしげにかい撫でながら上下させ続ける。触れるたびに漏れる喘ぎも、息の詰まった切迫したものになる。

(24:45)

うあ、あ～つ♪ リラもお、ふ、うぐつ♪ もお、もお、チンポ汁袋がぎゅ～～つ♪ って縮んでえ♪ 濃ゆう～いザーメン、んお、おほつ♪ ごちそうする準備い、できちやって、へええ……うぐ♪ んうつ！？ ……んふふ、リラ、ちょっと、ぴゅつ♪ しちゃいましたあ♪ ふ、うう……♪

☆リラは激しく喉奥へペニスを叩きつけ、たがの外れた嬌声をあげながら絶頂へと一気に駆け上がる。

(25:13)

んあ、つは、ああ♪ 喉奥の柔らかい柔らかあい、お肉うつ♪ ん、ぐぐつ♪ 硬あい硬あい、亀頭おお♪ でっ、ずばずばずばつ♪ ずばずば、うお、っぽおお♪ 奥までぎゅぎゅう～～ってリラチンポ詰めこん、でつ♪ イラ、マチオおお♪

(25:41)

あっあーつ♪ もっ、らめえ♪ きもっ、ちい、ですっ♪ う、んん♪ おめめもお、おキンタマもお、お、ひい♪ ひっ、ひっくり返っちゃ、うう♪ おっ、オチンポお♪ オチンポもぎゅつぎゅ、踏むのお♪ のっ、んお、おお♪ あっ、あうう♪ お竿の、しゃきっぽまでっ、おせーし詰まつてえ、んぐ、うう♪ ほど、けるう♪ 豚、さあん♪ 豚さんつ♪ リラ、イきますっ♪ 豚さんの喉マンコにオチンポ詰め込んでえ、リラ、イキ、ますうう♪ 射精つ、しゃせ、つぎつ、い、いい～～～～つ♪

(射精)

☆射精の激感に身体を跳ねさせながら、痙攣する「人間さん」の喉に精液を注ぎ込むリラ。自らの股間に「人間さん」の頭を押し付ける力も緩めない。

(26:27)

んっ、んうう、うう～つ♪ っは、あ、あう、ん、つぐう♪ ぎ、ぎも、ぢつ♪ 豚、さっ、んお、おほ、ほおつ♪ 髪の毛え、掴んじゃって、ぐうつ♪ オチンポ押し付け、つてつ、びゅう～つ♪ ってキンタマ汁う、出したいのに、ん、ぎいつ♪ チンポつ、ふつといチンポ肉、喉肉に締め付けられて、んおお♪ きもちいのにっ、苦し、くて、へええ♪ うう、このっ、豚さんめえ♪ どぼどぼどろどろザーメン汁う♪ 飲みこんじゃえ～っ、ん、むう、ううつ♪

☆長く続いた射精の勢いが弱まると、リラの声もけだるげにトーンダウンする。

(27:17)

ん、んふふう……豚さんのお喉お、ごくっごくってキンタマミルク、飲み干してるう♪
ふあ、ああ～♪ お腹に直接注ぎ込まれて、たあぶたぶになっちゃいますねえ、くすくす、
んっ♪ ……は、あんっ♪ 止まったかなあ？ じゃ、抜きます、ねえ♪ する、するう……
ん、しょっ♪ あ……濁った喉汁が、リラの真っ白美少女巨根にあちこちへばりついてるう♪
踏まれオチンポもお、さらさらのせーえきいっぱいザコ射精してえ……豚さん、身体の中
も外もどろどろで、いじめられるのそんなに気持ちよかったんだ♪

☆リラは椅子に座ったまま、おもむろにペニスに手を伸ばす。硬度を保ったままの剛直は敏感で、だらしない声とともにすぐに絶頂してしまう。

(28:25)

ではではあ、このイキ直後の興奮冷めやらぬオチンポを、床に向けてえ、こきこきこき
……あっ、また、おキンタマ上が、ってえ♪ あふ、うう……おっ、おお♪ んおつ、う、
ふうつ♪ ……あれれ？ 人間さ～ん、ぐったりしてないで早く飲まないとお♪ さっきは直
接喉イキしちゃったからあ、味わかりませんでしたよねえ♪ ささ、するするっと、どうぞ
どうぞお♪

☆「人間さん」の頭上から降るリラの声は、子供に言い聞かせるような調子。リラは少しの身動きで、「人間さん」の心をもひざまずかせていく。

(29:13)

ほおら……べちょっ♪ っとお床に広がった白濁濃厚水たまりなんかに顔を近づけて……
もっともっとお♪ おでこをお床につけて、お口をあーんしちゃってえ……じゅるじゅる、
ずずーっ♪ とってもおいしそう♪ ほらほら、またお口が……ちゅーっ♪ あーおいしい♪
こんなにしつこくて、甘くって、生臭いオチンポ汁う♪ おせーし一匹も逃さずに食べちゃ
いたいよお♪ 本当に、心の底から、そう思っちゃう……♪

☆「人間さん」がふたたび劣情を催したのを察知し、リラは含み笑う。そしてそれを解消することはなく、渴きだけを「人間さん」に一方的に刻みつけて去っていく。

(30:08)

……あー、ほんとに止まらなくなっちゃったあ♪ 素直で単純でちよろ～い人間さん、か
わいいね～♪ なでなでしてあげるう……足でだけどお♪ はい、なでなで～♪ お床でお
鼻が潰れちゃうくらい、ごりごり♪ よお～し、よし♪ おやおやあ、ぴく、ぴく♪ んふ
ふ、人間さん、おちんちんおつきしてきちゃったねえ♪ さっきまでチンポ踏んでた足裏で

ぎゅ～ぎゅ～踏んづけられてえ、チンポミルクなんてじゅるじゅるすすって♪ 人間さんが
幸せそうで、リラも嬉しいですぅ、くすくす……♪

第3話 墜落しちゃっても、いいんですよ♪

☆リラが「人間さん」の部屋を訪れる。朗らかな笑みを浮かべてはいても、ねっとりとまとわりつくような淫蕩な雰囲気を隠しきれていない。

(00:02)

人間さんのお部屋もお久しぶり、かなあ？ あれあれえ、ゴミ箱がほとんど空っぽだあ……少なくとも、ベ・と・ベ・と・し・た♪ お汁を拭き取ってえ、がっちがち♪ に固まつたティッシュとかあ、そういうのは入っていないみたいですねえ♪ んふふ、人間さんったら身動き一つしないで……オナニーもせずにしこしこ溜めこんだ性欲100パーセントの瞳でリラを品定めするみたいに眺めまわしてえ、じゅる、るつ♪ は、ああん……気持ち、悪い♪

☆リラの指が滑らかに衣服の上を滑り、スカートの裾がはためく度に「人間さん」が目を見開く。その様を冷静に観察し、煽りたてるような口調のリラ。

(01:02)

もっともお……人間さんはリラのかわいいお服とかあ、控えめだけきちんと膨らんでるおっぱいとかには興味ないんですよねえ、ぜえんぜん……♪ ほおら、スカートひらひら～♪ ……見てる♪ スカートじゃなくて、その下のものが見たいんだあ♪ 裾を、太ももの半分くらいまでするするう……先っぽくらい、見えましたかあ♪ 見えないね～♪ もどかしいね～♪ 寸止めされるとむらむらしすぎて頭がおかしくなっちゃうね～♪

☆リラは指一本触れずに「人間さん」に目の前で服を脱がせ、じっくりと見つめる。

(01:57)

でもお、リラだけ見せちゃうのは不公平だし、恥ずかしいし～……あっ、そうだあ♪ に～んげ～んさんつ♪ お服、脱～いでつ♪ ……ちょっとちょっとお、違うでしょ～♪ おズボンとおパンツをちょびっとずらすだけじゃなくてえ、上も下もぜ～んぶ脱いじゃってくださいねえ♪ 恥ずかしい？ 人間さん、恥ずかしいのが気持ちいいんでしょお♪ 服をちゃんと着てるリラの前で、自分だけすっぱだかになってえ、ぴしっと気をつけ♪ なんて、思い浮かべただけで、んつふふ♪

☆リラは「人間さん」の弱々しいペニスを高らかに嘲笑する。「人間さん」がそれでもペニスを硬くしてしまうのを見てさらに笑う。

(02:57)

はあい、上手に脱ぎ脱ぎできましたあ♪ あれあれ？ お股のところ♪ 斜めに頭を持ち上げてえ、挨拶するみたいにぴくぴくぴく♪ それ、なんですかあ？ ……え～っ、それがですかあ？ ちっちゃくて、短くて、細～い、赤ちゃんのおちんちんみたいのが♪ リラの、ちらちら見せるだけでメスを言いなりにできる肉マラとおんなじオチンポだなんて言うんですかあ♪ ふつ、つふふう♪ あつ、ごめんなさあい♪ つい笑っちゃったあ♪ へえ、笑われてまた、びーん♪ って硬くしちゃうんだあ♪ かっこいいね～♪

☆「人間さん」の穢れた欲望を読み取り、猫撫で声で堕落への道を促すリラ。無意識に興奮しているのか、言葉尻が弾む。

(04:05)

おやおや？ 人間さん、お顔、まっか♪ も・し・か・し・て♪ デカチンポの言いなり♪ にい、なりたがつちゃってるのかな～？ じゃあ……人間さん、人間さん♪ リラ、この前のあれ、見たいでえす♪ 膝立ちになって、お尻をふくらはぎに乗つけてえ、お床に両手をついて……最後に上半身をべったり倒して～♪ わあ、本当に言いなりだあ♪ だって、まともな理性が残ってたら恥ずかしくて絶対できないもおん……自分のお家で全裸土下座なんてえ♪ サキュバスオチンポの魔法でえ、人間さんメロメロになっちゃった♪

☆リラは股の間から手を伸ばし、「人間さん」の男性器をそっと触る。それはまぎれもなく「支配」を表し、静かな声がそれを定着させていく。

(05:10)

それじゃあ～……も～っと恥ずかしいこと、しちゃおうかなあ♪ お尻のほうに回つてえ、しゃがんじゃったら……ひやあ♪ ぷるぷる震えてるお尻の下のほうにい、まっすぐ棒が伸びてるう♪ リラの手の平にすっぽり収めて♪ うわ～、生き物みたいにびんっ♪ びんっ♪ ってえ、おてての中で暴れてるう♪ こ～んな暴れん坊さんはあ、しっかり握って、お尻のほうにぐい～っ♪ あ～、おちんちんさんだったんだあ……人間さん、そんな風にお尻突き上げちゃってどうしたの？ くすぐす♪

☆リラの指が「人間さん」の肌の上をさまよいながら致命的な部分に近づく。そして指先が尻穴を犯すと、リラは小さく歓声を上げる。

(06:16)

そうだよねえ、リラがこ～やって人間さんのおちんちんをさわさわして間、いちばんエッチになっちゃうのは～……♪ ちゅぴっ、れるう♪ むっちりしたお尻を、右にい、左にい、指先でくるくる～……だあんだん輪つかが小さくなつて、まんなかの小さな穴に～……ずぷつ♪ わあつ、よだれで湿つた指先が入つただけで♪ 頼りない声、出ちゃつたあ♪ お尻い、きゅんきゅん♪ おちんちん、ぴこぴこ♪ はあい、抜きま～す♪ ぬるぬるぬる～♪

☆指と声だけで「人間さん」を感じさせる悦びにリラの頬はとろけるような笑みを形作る。しかし指は容赦を知らない正確さで前後する。

(07:20)

もういっかあい♪ ずぶずぶう……あれれ？ さっきより簡単に入っちゃいますよ～♪ それにい、お尻の中がくるくる♪ できちゃうくらい、柔らかあくなつて……じゃあ、指先をぐいっ♪ って曲げてえ、そのままお肉をかりかり引っかきながら抜いてみようかなあ♪ ぐぐぐぐう……お膝、もぞもぞしちゃうねえ♪ 土下座で無防備に差し出したお尻、いたずらされるのきもち一、ねつ……ぬぽんっ♪

☆わずかに残った「人間さん」のプライドを吹き飛ばすように、軽薄な言葉を浴びせるリラ。

(08:10)

次は～……ぴと♪ 人差し指と中指い、一気に、ずぶぶう♪ ……肛門が一生懸命ちっちゃな穴に戻ろうとして、ぎゅっぎゅつ♪ でもそんな頑張り屋さんはあ、リラが邪魔しちゃいますっ♪ 指を重ねて縦に、ぱか～っ♪ ああ～ダメですよお♪ 人間さんはおちんちん感じる男の子なんですからあ、サキュバスのお指でお尻の穴開きながら、しゅっしゅつ♪ ってオチンポしごかれる快楽なんて覚えちゃダメえ♪

(09:05)

ほらほら、がんばってお尻閉じないとお♪ ……おお～、きゅっと締まったお上品アナルに逆戻りい♪ でも、お指が入ったままだからあ……今度は横に～、ぱく～っ♪ んふふ、人間さんのお尻の中、よく見えますう♪ ピンク色でぬとぬとしててえ、とってもおいしそう……♪ 指を抜いてもお……お口みたいに、ぱっくん♪ ぱっくん♪ んつ、ふふ♪ 土下座してり人間さんにい、お尻突き上げてはあはあしてりオマンコさんにい、乗っかっちゃお～つと♪ よいしょ～♪

☆リラは決定的な「人間さん」の屈従を目前にして、その身体に覆いかぶさる。隆起したペニスを背に押し付けながら、息の多い声で一音一音を区切るように卑語を口にするリラ。

(10:13)

に～んげ～んさんっ♪ 呼吸、早くなつてるよお……オチンポ生えたサキュバスの前でえ、おちんちんさわさわされて下のお口ぱくぱく♪ よだれも垂らしちゃいそ～♪ なあんて恥ずかしい姿さらしちゃつたらあ……完全に男の子の形になつてどくどく脈打つて、お・ち・ん・ぽ♪ どろどろのお汁を溜め込みすぎて、おまんじゅうみたいにまんまるになつちやつた、き・ん・た・ま♪ 人間さんの背中に押し付けて、ぞくぞく、びくびく♪ んふふ♪ 腰が前後に動いちゃつたりい……なんて、ふ、うん♪ して、ないよお♪

☆いやらしい笑みを浮かべたリラの声が「人間さん」の脳にしみ入り、もはや正常な思考は行えない。

(11:25)

ほら、人間さんも、意識をお尻の穴に集中してくださあい♪ 腰の奥に力を入れると……お尻が、ぐつ♪ 肛門、自分で閉じられましたあ♪ じゃあ今度は、ゆっくり息を吐いてえ～……ぱつ♪ 力が抜けて、穴が開いちやいました♪ リラの声に合わせて繰り返してみようねえ♪ 力入れて、ぐつ♪ 息を吐いて、ぱつ♪ ぐう、ぱあ♪ ぐう、ぱあ、また、ぐう♪ ……それねえ、デカチンポをちょっとずつ飲み込むときのお尻の穴の動きだよお♪

☆部屋は二つの荒い呼吸で満たされる。先に口を開いたのはリラで、その身の内に滾る暴力的なまでの衝動を抑えきれぬまま、一方的な欲望を告げる。

(12:32)

ではでは、身体を起こして……さっきよりもも～っと大胆にい、ぐつ、ぱつ♪ ん、んつ♪ はーっ、はーっ、はあ、はっ……あ～あ♪ もうダメです♪ 人間さん……リラに犯されちゃうんですねえ♪ 人間さんのちいちゃなちいちゃな処女アナルなんて、リラのおっきなおっきな童貞オチンポ突っ込まれたら一回で壊れちゃうのにい♪ 人間さんがそんなふうに恥ずかしげもなく、お尻穴をかぱかぱ動かしてリラを誘ってくるせいですからねえ♪

(13:29)

いいですよお？ 人間さんがそこまでするなら、道具みたいにしてあげるう♪ 悪い人間さんはあ、リラのキンタマを挑発してオス欲をぶくぶくぶくぶく煮え立たせて、はじめてアナルを壊されるのがお似合いなんだからあ……右手でがっちり腰を掴んで、左手は、人間さんのオチンポを、がしっ♪ んつふふ♪ 人間さんのオチンポってえ、このためについてたんですかあ？ はあい、お尻のぐーぱーも忘れないでえ……いきますよお、ぐぐぐぐ～……♪

☆リラは苦痛に快楽を覚える「人間さん」を手玉に取り、甘い声で背筋を撫で上げるようにたたみかける。

(14:18)

ん、うう、う♪ カメさんの先っぽ、んお♪ ゆっくり、ゆうっくり、おケツ穴こじ開け、てえ♪ お尻、ぐー♪ キツっ、キツ、だあ♪ ぱー♪ う、んぐ♪ むりやり広げられるの、苦しい、ねえ♪ はっ、ああ♪ でもお、いちばん苦しいところお……ぐい～っ♪ って盛り上がった、カリ首さんっ♪ お指が回りきらないくらい、太いのお……ん、っぐっ♪ んふふ、息、吸って、え……止めて～♪ ふ～♪ って、吐いたらあ♪ 人間さんは、リラに壊されちゃいますう、どきどき♪ では……ではあ、ふう～～～っ♪

☆穢れた水音と共に、リラの剛直が飲み込まれていく。くぐもった嬌声をあげ、リラは倒れ込みそうになりながらも腰を打ちつけ始める。

(15:39)

お、おおつ♪ う、ぐう、んん♪ ずぶ、ずぶ、ずるるるう♪ はあ、あ、はは……つ♪ 全部、長あいオチンポがぜ~んぶ、つく、うう♪ 人間さんのお尻の中に、入っちゃった、ああ♪ すごいすごい、はじめてセックス、できちゃいましたあ♪ ふあ、あうう~つ♪ あれ、あれっ♪ 勝手に腰があ、ピストン始めちゃって……お、おおつ♪

(16:18)

ん、ふふう♪ 人間さん、リラたち、セックス♪ してますよお……ほら、腰振り続けなが、らあ♪ 後ろから、ぎゅー♪ してあげますねえ、ん、んう♪ ぎゅーっ♪

☆「壊れる」という言葉を強調し、「人間さん」の深層意識にはたらきかけるリラ。優しげな声がかえって薄暗いものを感じさせる。

(16:38)

アナル突かれるたびにい、壊れる、壊れる、壊れちゃう~、ずぼ、ずぼ、ずぼ~っ♪ んぐ、うう♪ はあっ♪ 最初はひたすらキツく、んああ♪ きゅう~っ♪ ってオス穴締めてたのに、っひ、いい♪ だんだんリラのケツハメと一緒にリズムでえ、ずぼ、ずぼ、きゅつ、きゅつ♪ いいですね~♪ 自分の意思よりチンポ優先♪ なんてえ……人間さんはあ、つああ、んっ♪ ほんとに壊れて肉便器さんになっちゃったんですねえ♪

☆リラは抱えた「人間さん」の上体を引き起こし、痴態を鏡に映し出す。「人間さん」の身体をしっかりと抱えたリラの瞳の奥に、獰猛な光が灯る。

(17:22)

あっ、あんなところに大きな鏡があるよお♪ 壊れちゃった顔、リラが見てあげるねえ♪ 身体を起こして、んしょ、んっ……んふふ、ふふう♪ 人間さん、笑ってるう♪ 心の底から、壊されるのが嬉しいんだよ、ねえ♪ ねー♪ ねっ♪ ……いいよお♪ わかるでしょお、またあ♪ リラのデカチンポが、どくんどくん♪ おっきくなっていってるのぉ……お尻の穴も、おちんちんも……脳みそもお♪ 全部元に戻らないように……リラのオチンポでイかせて、すり潰して、ダメにして、壊してあげますう♪

(18:26)

そうと決まればあ、尻尾で身体を支えて、身体もも~っと抱き締めちゃって……はあ、はあっ♪ 人間さん、準備、いいですかあ♪ ダメでも待たないけど~、んふふっ♪ ジャンプするみたいに、反動をつけてえ~……オチンポお、ずんっ♪ んお、つぐうう♪ ずん、ずん♪ うお、つおお♪ えへ、えへへ♪ オチンポ奥まで入るのが嬉しくてえ、二人とも下品

な声、つお、ほお♪ 出ちゃうねえ♪ うお♪ うお♪ ってオス声とお、あー♪ うー♪ って赤ちゃんみたいな声♪ もっかい、ずんっ♪ んおお、おっ♪

☆リラの眼が「人間さん」のペニスを新たな標的に定める。もはやくすぐるプライドが残っているかもわからないのに、リラはどこまでも念入りに「人間さん」を嘲笑する。

(19:22)

.....あれ、あれれえ？ こっちも赤ちゃんみたいになっちゃってます、ねえ♪ お・ち・ん・ち・ん.....♪ はあ、ん、つぐつ♪ びーん♪ って誇らしげにそそり立ってたのにい、っぽ、おう、うう♪ あ、ははあつ♪ すねちゃったのぉ？ ふう、うう♪ ならあ、おちんちんさんも気持ちよく、うあ、んう♪ なろう、よお♪ リラのやわらかおててで、かわいいちんちんしこしこしこ～♪

☆誰に聞かせるともなく、淫らな一人芝居をオーバーに演じるリラ。

(20:10)

あっあっ、すごいすごい♪ またおちんちんが、ぐん、ぐん♪ って、だんだん硬くなってきたあ♪ おちんちん、がんばれがんばれ～♪ はっ、ああ♪ あ～♪ そんなふうにい、天井までびゅーっ♪ って元気よくお精子飛ばしちゃえそうなかっこいいオスチンポ見せつけられたら♪ んつふふ、びしょびしょオマンコでぱっくん♪ 食べてあげたくなっちゃうよお♪ あん、あ～んっ♪

☆途端にリラの声が冷徹なものになり、力の入った掘削で「人間さん」のペニスをひざまずかせてしまう。

(20:48)

.....で・もお♪ ん、うう♪ お尻の中の、ちょっとぽこってした.....チンポの裏側あ♪ 思いっきりい、かつたあい亀頭で、ぐり、ぐりい.....♪ んぐうつ！？ うあ、はああ.....♪ びっくりしたみたいにケツ穴縮まってえ、ぐり、ぐりっ♪ あは、はっ♪ ん、ふうう♪ ぐりいっ.....はあ～い、元通りのぶにぶに赤ちゃんおちんちん～♪ つく、うう♪ くすぐす、んああ♪ あ、んっ♪ ふうう、つあつ♪ お勃起する権利もリラに取られて、ケツマンコ突かれてみじめにぶ～らぶら、つへえ♪ んはっ、あつ♪

☆リラの言葉はまさに暴論というほかない。しかし弱点への強烈な刺激が「人間さん」に思考する暇を与えない。

(21:49)

ん、ふふつ♪ それ、にしても、おんつ♪ 人間さんは、ふあ、ああ♪ オチンポのこんな近くに、い、ひつ♪ 弱あ～いオマンコスイッチい♪ くっつけ、てへえ♪ そんなに……つひ、いい♪ 壊されたかったんだね～♪ あつ、あつ、亀頭の裏側あ、あ、あおおお♪ こりこり当たって、つへええ♪ きもちっ、きもち、うお、おつ♪ あつ……あ～あ、おちんちん、泣いちゃったあ♪ 姦えてお床のほう向いた先っぽから、たらたら～つ♪ って、粘っこいお汁が糸引いちゃってえ……ごめんね～？ 意地悪しすぎちゃったかなあ♪

☆リラは「人間さん」と鏡越しに目を合わせながら、憐れみと侮蔑を滲ませた声で感情を撫で上げる。

(22:41)

でもそれ、はあ♪ んあ、つはあ♪ 男の子のくせにい、お尻をオマンコにして、つう、うあ♪ つよつよオチンポにぬと、ぬとお♪ 直腸のお肉を絡みつかせて媚びちゃう、ふう、ううんつ♪ 変態な人間さんのせい……つ、ですう♪ 全身チンポ気持ちよくするための道具みたい、にい、んんつ♪ 使われてえ♪ 壊され、つああ♪ ちゃう、のにつ♪ 幸せ～な顔してえ、あんあん喘いじやう、つお、おお♪ 人間さんのちんちんだから、イジめられちゃう、の、おおん♪

☆にやにやと笑みを浮かべ、「人間さん」を辱めるリラ。

(23:32)

ほおらあ、何ぼーっとしてるので、人間さんつ♪ もお♪ だらしな～くお口半開きにしてえ、ぼたぼたよだれ垂らして、んう、う～つ♪ んふ、ふつ♪ ケツマンほじほじ中毒顔、つお、っぽお♪ してないでえ、ちゃんと……つ♪ おちんちんさんに謝罪♪ してください、つひ、いい♪ 肛門ぐぼぐぼ広げられ、てえ♪ びくんびくーん♪ って、つあ、あうう♪ のけぞりながらでも♪ リラがちゃーんと教えてあげるからあ、それでつ、ふあ、ああん♪ ごめんなさい、できるう？ できますか♪ ……うんつ♪ いい子お♪

☆まさに子供に教え込むように、淫らな儀式を「人間さん」に施すリラ。思うがままに相手を動かす多幸感に声が上する。

(24:24)

まずはあ、だらんってしてるので、チョキの形にして……そうそう♪ あつ♪ お胸のところお、ふくつ♪ っと盛り上がった、柔らかそうなあ、でも硬そうなあ、んあつ♪ ……それから、とおってもおいしそうなあ、ピンクのおまめさん、ふたあつ♪ はい、ん、うつ♪ 息を吸ってえ～……指先で、きゅつ♪ あ、んおおつ♪ はあ……つ♪ ケツ肉うねつちゃつ、たあ♪ きもちい？ へえ、そんちっちやなので脳みそびりびりしちゃうんだあ♪

(25:07)

ん、ふふ♪ ほらほらあ、そんなに敏感な～……ち・く・び♪ つまんだだけで満足……しないよね～♪ お指を擦り合わせて、こり、こり、こり♪ あっ、んん♪ 爪で引っかくとお、かり、かり♪ ばっき♪ ばっき♪ お乳首かちかち～♪ わあ、おっぱいとっても気持ちよさそうだね～、ふあ、あうん♪ はい、じゃあお乳首ぴいーん♪ したところでえ、やわやわ～♪ なおちんちんさんに、んん♪ 謝ろつかあ♪

☆頭から足先までしゃぶりつくすように、リラは「人間さん」の背筋に声を這わせる。

(25:59)

んふふ、「ごめんなさい」なんて言わなくていいですよお♪ だって人間さん、お乳首いじくり回すの、止まらないもんねえ♪ いろんなところから快感が来てえ、あうー、あうー♪ しか喋れなくなっちゃってるんだもんね♪ だから人間さんはあ、いちばん恥ずかしいおっぱいのいじめ方して、あへー♪ って言いながら……リラの言葉を脳みそに染み込ませるんだよお♪

(26:31)

じゃあ、勃起乳首、きゅう♪ して、あ、ん♪ いいね～、おケツマンコのお肉、もお、きゅん、きゅん♪ いいですかあ♪ リラがせーの♪ って言ったらあ、乳首をふたつとも思いつきり引っ張りながら、あへ～♪ ってするんですよお♪ 舌をべーって出して、おめめもごろんってひっくり返して……大丈夫♪ リラが人間さんのかっこ悪い姿、ちゃあんと見ててあげるう♪ うん、それじゃ、せ、え、の♪ あへ～～～つ♪

☆リラは恥辱に染まった「人間さん」の姿を見て、身体をぞくぞくと震わせる。

(27:21)

はあ、ん、っぐ、うう♪ うわあ、ああ♪ にん、げんさん♪ すっごいやばい顔して、るうん♪ 尊厳とかプライドとかぜーんぶ、うあ、あ、つふう♪ リラに預けちゃって……は、あつ、そんなつ、そんなの♪ あううう♪ キンタマ袋の奥から、「腰振れ～♪ ぱこぱこセックスしろ～♪」っていう命令が、つひ、いい♪ ほら、ほらあ♪ 限界お勃起マラで、うく、うああ♪ とろとろ肛門パコハメされなが、らあ……んん♪ んあ、あふ、ふう♪ 心の底から反省できるように、なろうねえ♪

☆リラはとろけるような嬌声を抑えられないながらも、好き勝手に「人間さん」を懲悔させる。

(28:12)

はいっ♪ おちんちんをくっつけて生まれ、てへえ♪ きたっ、男の子なのにい♪ ん、んう、っぐ♪ 女の子のオチンポのことばっかり、んつふ、うあ♪ 考えちゃう変態さん♪

ですう、ごめんなさい♪ 毎日毎日い、っぽ、おお♪ んあつ、女の子に負けて、おもちゃつ♪ おもちゃにされる妄想で、つえ、つへえ♪ 白いおしつこ情けなあくお漏らし、す、るう♪ 役立たずちんちんに育ちました、つああ♪ んふふつ、ざこざこのよわよわ～、でえ♪ ごめんなさい、っう、んうう♪

(28:57)

でも、お、んおお♪ リラっていうかわいいかわいい女の子が、来てえ♪ おまけに、おまけにつ、ふうう、あ、ははつ♪ 強いオチンポ♪ 強いキンタマ♪ 強いお精子♪ う、うう～っ♪ んぐっ♪ すぐに大好きになってえ♪ しこしこ♪ ちゅば、ちゅば♪ ごく、ごくんっ♪ ああ、はあ、あげくの、はてにい♪ 処女、をお♪ あげちゃって、今あ……ぶつといオチンポで、硬い肉マラでつ♪ んあ、あおお♪ オマンコに、変えてもらつ、てへえ♪ ごめん、なさい♪

☆リラはにわかに落ち着いた声になると、「人間さん」に決定的な破滅をちらつかせる。

(29:42)

でも、でもでも人間さんはあ♪ それでいいんです、よね～っ♪ 自分の力じゃおちんちん一つ、うぐ、つあ、ああ♪ 勃たせられないのもお♪ なのに、いい♪ こりこりの、おっ、お乳首い♪ ぐいーっ♪ って、伸ばしちゃう、のもお♪ そのせいで……おひり、オマンコが、ぎゅつ、ぎゅつ♪ ふたなりオチンポ、おお、おんっ♪ 包み、こんでへえ♪ 興奮したお勃起、にいい♪ あ、つぐっ♪ めちゃめちゃ、にい♪ 突かれちゃう、うう♪ のもつ♪ ぜんぶぜーんぶ、リラのものになるため……ですもん、ねえ♪

☆まるで発言の内容にそぐわない、夢見る乙女のようないラの声。ペニスの力強い屹立が興奮を裏付け、抽送にも熱がこもる。

(30:27)

あ、ははつ♪ そのままの意味、ですよおつ♪ 人間さんはあ、リラのものになって～……ずっとずっとずっと、はあ、うう♪ エッチなことだけし続ける、のっ、んあつ、ああ♪ お手コキ、フェラチオ、それから……今やってるみたいな、セ・ツ・ク・スう♪

(30:48)

リラのオチンポがびーん♪ ってぶつとく、ん、んっ♪ なっちゃつたらあ、人間さんを押し倒してケツマンぱこぱこ身勝手レイプう♪ くく、うう、逆、につ♪ 人間さんがオマンコさびしいよ～♪ ってえ、あふ、うんっ♪ 思ったとき、はあ♪ ぐちょ濡れオマンコぱくくん♪ ぱくくん♪ してくれれば、びっきびきに亀頭を尖らせちゃつた凶悪肉マラがすぐ、ふあ、あ～っ♪ 駆けつけます、ん、つぐ♪ のでえ♪ 生ディルドがわりにずん♪ ずん♪ あ、はあつ♪

☆リラは勝ち誇った笑みで「人間さん」を犯し、囁きながら自分以外のよりどころを一つ一つ折っていく。

(31:29)

.....ねー、人間さん♪ ん、つぐつ♪ しなかったんじゃなくて、できなかつたんですよ
ね、オナニー♪ は、ああん♪ふつ、ふ一つ♪ いつもみたいにしこしこしたって、硬
くなりきらないふにやチンから、ぴゅう.....って、んん♪ できそないのお精子がこぼ
れるだけえ♪ 射精とはほど遠い生殺しのむず痒さだけが残って、ふう、うう.....そのう
ち、お勃起もできなくなっちゃったあ♪ だってもう、自分のちんちんは偽物だってわかつ
ちやつたから.....あ、ううん♪

(32:17)

ふと気がつくと、頭の中っ、にはあ♪ あつ、ははあつ♪ 青筋の立つた雄々しい勃起マラ
♪ っは、あ、うう♪ ゆるふわな女の子の股間にによきつ♪ っとそそり立つ、グロくてが
ちがちのデカチンポお♪ 龜頭の色、カリ首の形、先汁の味、キンタマくさあいミルクのに
おい.....はつ、んっく、うあ♪ スカートから飛び出して、セックスの形にオス勃起し
てえ、う、ん♪ カウパー漏らして、最後にはあ.....ん、ふふ♪ 濃ゆうい濃ゆうい種汁
が、勢いよくびゅーつ♪

☆鏡に映る恍惚とした「人間さん」の姿を舐め回すように眺めるリラ。

(33:12)

.....ほおら、その顔お♪ ほっぺたから脳みその真ん中までピンク色に染まつた、あつ、
んん♪ リラのお精子袋も～っとでっぷりさせちゃう、ふ、ああ♪ トロトロメス顔♪
ばっかりしてゐるから、周りの人にも気持ち悪がられて♪当然ですよね、つへ、ええ♪
人間さんはあ、人間じや、なくてえ♪ オチンポにご奉仕、して♪ オチンポに壊されちゃ
うのが大好きつ、なああ♪ 肉奴隸さんつ、だもおん♪

☆リラは一度息を整え、決定的な言葉を告げる。「人間さん」が一度大きく震えたのを合図に、獣のような激しい抽送が始まる。

(33:53)

あ、んぐっ！？んふふつ♪ もっちりおキンタマが、ぎゅぎゅぎゅ～つ♪ しちやつ
たあ.....はーつ、はーつ.....な・か・だ・し♪んあああつ♪ ん、ふふ、もお♪ 急
にケツ粘膜びっくん、んうう♪ あつ、あつ♪ 肛門つ、もお♪ オチンポの根元、甘噛みつ♪
ふあ、あああ♪ いいよお♪ 人間さんが、つあ.....その気ならあ♪ 指とか、リラ以外の
オチンポなんかじや、ん、うぐつ♪ 届かない奥の奥までえ♪ たっぷりたっぷり♪ キンタ
マの中身全部♪ 出してあげ、るう♪

(34:39)

ねばっこい白濁汁、赤ちゃん作るためじゃなくて、う、んんっ♪ 人間さんとリラの全力アクメのためだけにびゅーびゅーします、うう♪ 人間さんはあ……おてて、お乳首きゅつ♪ のままでえ……うんっ、あっ、でもお♪ お顔はまだ足りない♪ もっともっとお、リラチンポしゅきい～♪ って、ドン引きアクメ顔キメてくれなきや、なのお♪ はあ、っぐう♪ 声もお、わあ～♪ って絶叫、してえ♪ 少しでもリラのキンタマがっ♪ がんばれるよう、にいい～っ♪ じゃ、じゃあ♪ イきますねっ♪ せえ、のっ♪

☆昂りのままに、支離滅裂な言葉を吐き続けるリラ。「人間さん」を抱き締める腕に力がこもり、顔はこぼれ落ちそうな笑顔。

(35:27)

んっんっ、んうっ♪ 人間さんはあ、オチンポの恋人お♪ およめしゃ、んんっ♪ 運命の相手、へええ♪ あ、ああ♪ 上がってくりゅ、キンタマ汁くるっ♪ 人間さ、んうう♪ リラ専用の肉便器い♪ ケツマンコ奴隸っ、生オナホール、うう～♪ んお、おお♪ チンポ穴、ぐぱっ♪ って開い、たあ、はあ、ああ♪ オマンコ気持ちっ、オチンポにぴったりしゅぎて、つへえ、えへへっ♪

(35:57)

にん、げんさんっ♪ ザー汁雑巾、うあ、ああ♪ 精液ゴミ箱お、キン、タマ、お便所、おお～っ♪ んっ、うぐっ♪ おお、オチンポっ♪ オチンポも、キンタマ、もおお♪ しゃ、せええ♪ ぎゅって抱っこ、しながらっ♪ セックスで、交尾で、ん、ふうっ♪ お股くっつけてえ、チンポがあ……人間さんっ、人間さん♪ にんげん、しゃっ♪ あつ、ああ、うああ♪ んうつ！？ にんっ♪ げんっ♪ さ、ああ～～～んっ♪

(射精)

☆濁った水音は柔肉の中で響き、声にならない嬌声が断続的に上がる。

(36:29)

……か、っはっ♪ んっ、う～～～～っ♪ んへっ、ええっ♪ ほおお、おおお♪ っひゅ、ううん、つくっ♪ でっ、出、てええ、るう♪ ダメダメダメえ、止まん、にやっ♪ ほっ、ほんとに、いい、っひい♪ 空っぽお♪ 空っぽになっ、ちゃうううん♪ どびゅっ♪ どびゅどびゅううっ♪ あつたかっ、あつたかけちゅまんこお♪ キン、タマ、搾られ、えつ♪ お、んおお♪

☆気をやった「人間さん」の重みに満足げな微笑みを浮かべながら、リラはまた一回、二回と精を放つ。

(37:11)

ん、ふふっ♪ 人間さんもお、おうう♪ イって、んくうっ♪ まあ、ふにやつとしたおちんちんの先っぽから、んんっ♪ ぼた、ぼた♪ よわよわちんちん汁♪ お漏らししてみたんです、けどお……♪ おちんちん壊れちゃって、きもち一ねー♪ あれ、人間さん……ええ～、もお♪ 失神とかあ……えつへへ♪ 人間さん、おてて離してもハメハメできるお手軽生ラブドールになっちゃったあ♪ お約束どおり、リラのキンタマさんが落ち着くまで使わせてもらいますね、ん、っくう♪

☆リラは腰を打ちつけながら、ふと虚空を見つめる。うすら寒い声音で発せられる言葉を聞く者はリラ以外にはいないのだった。

(38:11)

それにい……氣を失ったりなんて、人間さんにはもうできなくなるんですから、どうぞ今のうちに、は、あんっ♪ ご存分に楽しんでくださいねえ♪ 目を覚ましたら、人間さんはもう、リラたちの世界で……リラに気持ちよくしてもらえない、地獄みたいな時間とお、リラに気持ちよくしてもらえる天国……ううん、もっと地獄♪ かなあ？ ……楽しみですねえ、に～んげ～んさんっ♪

第4話 戻れなくっても、いいんですよ♪

☆「人間さん」に被せられたヘッドホンからは、蠱惑的な嬌声が流れ続ける。しかし全身を拘束された「人間さん」は弱々しく震えるばかり。

(00:00)

『は、ああ……ふー、ふう、ふうう……んつく、うう♪ ん、うう、ケツ、マンコお♪
ひや、あああ♪ い、いく、うう♪ イっちゃう、ふあああ♪ ああ、あんつ♪』

☆厚い扉が重苦しく開き、リラが入ってくる。しかしそうに近寄ろうとはせず、いたずらっぽく眺めている。

(00:20)

『あっ、ダメ、ダメえ♪ ふ、うう、ううう♪ 壊れ、つへええ♪ あっ、ああ～つ♪ おか、
しくなるう♪ はあ、んああ♪ おつ、おおお、オチンポお～つ♪ う、んぐっ♪ うあ、んつ
♪ んうう～～つ♪ オチンポっ♪ オチンポオチンポお♪ ふう、うあ、やあつ♪ んつ♪
んっんんっ、んぐ、ううん♪』

(00:45)

こ～んば～んはあ……わあ♪ 人間さん、今日もとっても気持ちよさそうですねえ♪ リラ
が来てるの気づいてくれてるかなあ……スカートを、ふわふわ～っ♪ ……あっ、イッた♪
軽イキしたあ……リラのオチンポの香りだけでびっくん♪ しちゃうなんて、んふふう♪

☆リラは「人間さん」をせせら笑い、その身体に触れる。愛撫のような淫猥な調子は、囁き声と一緒にになって二人の性感を高めていく。

(01:18)

とは言ってもお、今の人間さんときたら……しこしこおマスを力くどろか、身体も手足も固定されて自由に動かせない♪ おめめもお耳もお口もスケベな道具で塞がれてえ、お鼻だってあたりに充満してる甘ったるういサキュバス臭で麻痺しちゃってえ……

(01:46)

おまけにおまけにい、お・ち・ん・ち・ん♪ 特に何もされてないのにい、おとなしくふ
にや～っ♪ せっかく、興奮したときはおちんちんにつけてあげた鈴ちりんちりんしてリラ
を呼んでね♪ って言ってるのにい♪ おちんちん壊れてお勃起しないからあ、むらむらし
ちゃうばっかりだね～♪ 辛いね～♪

(02:28)

ん、ふふっ♪ いいですよお、せっかく呼んでくれたんだから♪ 人間さんとリラでえ……お互いのエッチな部分をた～っぷり擦りつけ合って、腰を振って、やあらしい鳴き声いっぱい上げてえ、最後には頭も身体もぐちゃぐちゃ♪ になっちゃう、オ・チ・ン・ポ・こ・う・びい♪ 今日もがんばりましょうねえ♪

☆「人間さん」の痴態をあげつらいながら、大きく開かれた「人間さん」の足の間にしゃがみ込むリラ。

(03:02)

もちろん、不良品のおちんちんさんはお呼びじゃないのでえ、使うのは、スカートを押しのけて、ぎんっ♪ ぎんっ♪ って天井を向いてフル勃起アピールしちゃってるむっくりふたなりチンポ♪ あとはあ、これをぱっくん♪ ってしてくれる穴があれば……おやおや～？ くん、くん、くん……人間さんのお、ぱかっ♪ っと開いた足の間あ♪ なんだかエッチなにおいがしますねえ♪ しゃがんじゃお♪ んしょ……んふふ、もしかしてえ♪ リラの目の前のお、まんまるでかわいらしいおキンタマ袋お♪ ペろ～ん♪ しちゃうとお……

☆現れた肉穴は卑猥に濡れ光り、リラの薄暗い興奮を否応なく高めてしまう。

(04:04)

うわあ～♪ んう、じゅるり♪ おいしそうなオマンコが出てきましたあ♪ 肉厚で汁気もたっぷりとろとろ～♪ おまけにおまけに、先客の方までいるみたあい♪ 根元のほうを掴んで、ずるずる、ずるう♪ うわ、うわうわ♪ 黒くて太くてなっが～い、オチンポの形したおもちゃ♪ まあ入れてあげたのはリラですけどお、くすくす♪

☆濃厚な味に余裕ぶっていたリラのペニスがにわかにいきり立ち、リラは息を荒くする。

(04:47)

んっ♪ ディルドのえっぐいカリ首のところお♪ ぶくぶく泡立ったお汁が引っかかってえ、ペちゃ、ちゅるう……ん、んんっ♪ うう、うううっ♪ や、ヤバいかもお♪ 人間さんのおケツ味、いい♪ おい、しっ、はむ、つぢゅる♪ リラの勃起マラ、んああ♪ びたんびたん♪ って、ふ、うう♪ お腹叩いちゃって、ん、んふ一つ♪

☆リラは必死で気を引こうとする「人間さん」への嘲笑を漏らし、切っ先をあてがう。

(05:29)

ほ、ほおらあ、んじゅるっ♪ オチンポですよお……あ、へえあ♪ 生チンポに触れたしゅん、かん、んん～っ♪ 肛門、んお、おお、きゅうう～♪ って、してっ♪ へひいつ♪ 敏感

チン先、ちゅぱちゅぱ♪ もぐもぐ、つくうう♪ こんな、こんなの、っぽ、おおん♪ お尻
勝手に前に、出え、てえ♪ みちみち肉しっぽが、つあ、ふああ♪ 食べられ、んおお～つ♪

☆肛門にペニスを沈めると、反動でのけぞっていななくリラ。しかしすぐに落ち着きを取り戻し、「人間さん」に八つ当たりする。

(06:09)

おお、つぐ♪ んう～つ♪はあ、はああ♪ んつ、ふふう♪ また戻ってきちゃいましたあ、あんっ♪ リラの童貞食べちゃったオス穴にい、リラが処女奪っちゃったアナルマンコにい、つひ、いい♪ ふうつ♪ オチンポただいま～♪ ずんっ♪ ずんずんっ♪ あっ、はは♪ ま～たアへってるう♪ え～別にい♪ リラはなかよしの人間さんにいっぱい気持ちよくなつてほしいだけだもお、んんっ♪ 挿入だけでイカされそうになって悔しいから、いきなりピストンでオマンコイかせちゃえ～♪ なんて思つてないもおん♪

☆リラはなすすべもない「人間さん」の弱点をほしいままにし、紅潮した頬に喜悦を浮かべる。

(06:58)

ほ、つお、うう♪ イったね～♪ つは、あんっ♪ オマンコで女の子イキしてえ、うう～ん♪ って情けない声出しちゃつたあ、んあつ♪

☆「人間さん」のなよなよした嬌声に背筋を震わせるリラ。「人間さん」により羞恥を与える言葉を選び、上機嫌に口にする。

(07:10)

お口の拘束、外してあげますねえ.....ん、んうつ♪ やあ～ん♪ あひい～ん♪ って.....あはっ♪ リラはオチンポ奴隸さんじゃないのでえ♪ 意味はよく、う、ううん♪ わかんない、つはあ♪ ですけどお、んん.....なんだか、リラのふわふわキンタマさんがうずうず♪ しちゃつて、んつ、んう♪ いっぱいお精子、作り始めちゃ、うう、つぐう♪

☆体重を乗せたピストンが、リラへの反抗を許さない。リラは調子に乗つて、ますます好き勝手に「人間さん」をからかう。

(07:45)

あ、ううつ♪ こんなのがいたらオチンポはみんなあ、あつ、人間さんみたいなザコちんちん以外はみんな、ん、んんっ♪ びっきびきに怒り狂つ、てえ♪あつこれ、このディルドとかでふさいで、っぽ、おお♪ ほら人間さんっ♪ お口、あ～ん、ん、うう♪ええ～つ♪ つあ、ああ♪ 上のお口に入らないものが、下あ、んんっ♪ 下のお口でならも

ぐもぐしちゃえる、うんつ♪ ですねえ、つはっ、や、ああ♪ や一いや一い、がばがばオマンコ～♪ あっ、んお、んうう♪

☆腰の動きが繰り返されるたび、「人間さん」にわずかに広がる違和感。その正体を知っているリラは、含みのある笑みを浮かべる。

(08:34)

まあ当たり前……う、うんつ♪ かもですねえ♪ 初めてのときからずっとお、はあ、あう～っ♪ んくっ、このケツマンコは毎日毎日、つ♪ リラのオチンポ肉う♪ ぐぼ、ぐぼ♪ ぜえんぶ、つふ、うあ♪ 飲み込んで、つへえ♪ メス穴ご奉仕して、お、返しにい♪ つひ、ついい♪ どろっと重たいザーメンミルク、ん、うう♪ どぼどぼ注ぎ込んでもらってる、からあ、つは、んあつ♪ 本当は気持ちよくう、んつぐつ♪ なっちゃダメな奥深く、までえ♪ せつ、セックスのための穴になっちゃってるもん、ねえ、んええ♪

☆リラはいくぶん抽送を弱め、「人間さん」の耳元に唇を寄せる。罪の告白は、リラにしては珍しい静かな声で、かえって背徳感を増す。

(09:22)

でもリラ、謝らなきやいけないことがあってえ……あのね？ リラ、人間さんに内緒で浮気しちゃったのお……♪ うん、オチンポで、です♪ わかるかなあ、今人間さんのオマンコをじゅぼじゅぼ掘り返してる、んつ♪ 勃起オチンポが、他のオマンコ穴の中で、じゅぶっ♪ じゅぶっ♪ って動いてえ……セックス♪ してたんだよお♪ だから少しい、オチンポの形……ん、うう♪ 変わっちゃってるかもお♪ んふふ、人間さんはおケツマンコをリラの形にしてくれてるので、ごめんねえ♪

(10:15)

つはあ、んんつ♪ 今思い出しても、キンタマの裏側がぴくつ♪ ってしちゃう♪ 気持ちよかったですなあ……人間さんとは、ひだひだの厚さも、お汁の粘り気も、あたかさも違っててえ♪

☆そのときの興奮を再現するように、次第に息が荒くなるリラ。リラのペニスはますます硬さを増し、「人間さん」に淫猥な告白が真実であることを理解させる。

(10:37)

でも何より、人間さんはこの瞬間もリラのオチンポ欲しがってうーうー鳴いてるんだなあ♪ と思うとお、は、ああ♪ デカチンポがびっきびきに硬くなってえ、童貞さんみたいに必死に一生懸命に腰を振って、ぱん、ぱん、ぱん、ぱん……びゅーっ♪ でも出しても出してもお勃起が治まらないから、またお尻を打ちつけて、できるだけ亀頭さんを奥に押し付けな

がら～……どぴゅ♪ ぴゅぴゅー♪ びゅうう～っ♪ 最後にはチンポ汁を吐き出しながら、気を失っちゃいましたあ……んふふっ♪

☆リラは横目でいやらしく「人間さん」の表情をうかがい、次にペニスで尻穴の反応を確かめ、「人間さん」の心情をしっかりと把握する。

(11:24)

あっ、んっ♪ やきもち焼いてえ、直腸に力が入っちゃう♪ 奥の方からみちみちみちっ♪ んぐっ、ケツ肉盛り上がって、ふあ、ああんっ♪ 腰引いて、もお、っぽおお♪ カリ首ぐぐう♪ って引っ張られ、ひや、ああ♪ このチンポ僕の～っ♪ いっぱい尻穴チンポしごきしてあげるから、あ、んっ♪ ほかのオマンコとエッチなことしないで～♪ って感じ、ですか～？

☆リラがまたしても面妖な物言いを始める。しかし「人間さん」の脳裏に疑問が浮かぶ前に、ピストンでそれを吹き飛ばしてしまう。

(12:00)

もお♪ そんな情けないこと言ってるから、ふあ、あうっ♪ 肉便器墮ちしちゃうんですよ、人間さんはあ♪ んく、つふっ♪ 人間さんのお股に生え、てるう♪ これはなんですかあ？ オチンポでしょお♪ んん、うう♪ いいですかあ♪ 悪ういオマンコは、オチンポでわからせちゃえばいいんです、つううん♪ 人間さんがあ、お尻、つひい♪ マンコ穴にされちゃったせい、でえ♪ リラに毎日ぱこぱこぱこぱこ、んあ、はっ♪ されてる、んっ♪ みたいにい♪ だ～いじょうぶ、リラも協力、つふ、うう♪ しますからあ♪

(12:47)

今から空間と空間を繋げて、んんっ♪ 人間さんのオチンポの真上っ、つへえ♪ にい、オマンコを出現させます♪ ん、ふふっ♪ スケベなこと大好きで、いつもメス穴びしょびしょにしてるような子なのでえ、こらしめてあげた方が世のためです♪ じゃ、何もない場所に、濡れ濡れオマンコくぱあ♪ して……ちゅつ、ぶん♪ わあ～♪ って、ちょっとお♪ せっかく女の子とぐちよぐちよオチンポハメっこ♪ できたのに、入り口のあたりでしょんぼりしてるだけなんてえ♪ むうう、しょうがないですねえ……

☆リラの、耳ごととろかすような甘ったるい囁きに、「人間さん」の全身の感覚が鋭敏になる。次第にその熱が股間に集まり、縮こまったペニスが隆起し始める。

(13:37)

人間さん、そのオマンコ……リラだと思っていいですよお♪ んふふ、思い出して♪ ……じゅるり♪ くすくす、リラにオマンコ、ずぶ、ずぶ♪ って犯されながらあ♪ リラのオマ

ンコ、くちゅ、くちゅ♪ って犯してえ……♪ んんっ♪ 人間さんはあ♪ そういう妄想で毎日おちんちんおっきさせてたんですね～……♪

(14:13)

おやおやあ♪ オチンポの根元お、ぴくっ♪ しばらくぶりのお勃起がきちゃったかなあ♪ もう少しかなあ♪ ……ほら、お尻に意識を集中してえ♪ ケツマンコ肉、きゅつ♪ ってするとお♪ は、あん♪ オチンポの裏側が刺激されて、お股全体がぽかぽかするう……♪ ぽかぽか、ぽかぽか♪ あれ、あれあれっ♪ ぽかぽかが、お竿に流れ込んでいくとお……むくっ♪ むくむくっ♪ おちんちん、硬あい棒の形になっちゃったあ♪

☆リラは直接的に快感を伝えるばかりでなく、精神的な逃げ道を用意して「人間さん」を追い込む。悪いことをしている、と自覚させることで、背徳の悦楽を呼び起こす。

(15:07)

あっ、それからあ……セックスだからって、相手を気持ちよくさせなきゃ、なんて難しいこと考えちゃダメですよお♪ 人間さんは浮気オマンコにおしおきする側なんですから～、自分が気持ちいいのがいちばん大事い……今オチンポを包んでるとろとろメス肉にい、ひとりよがりに、自分勝手に♪ 龜頭も、裏筋もマラ竿も、ごしごし、ごおしごし♪ 生オマンコを使ってへこへこオナニー♪ それで最後には、人間さんの遺伝子がたっぷり詰まったキンタマ汁を、ぴゅ～っ♪ 一滴も残さず、リラの奥にい……

☆そこまで言うと、リラは上半身を起こす。リラは透明な筒の中で本来の形を取り戻した「人間さん」のペニスを見て凄烈な笑みを浮かべ、腰を震わせる。

(16:11)

ん、ふふう♪ わあ～♪ おちんちんさん、ひさびさに男の子の形になっちゃいましたねえ♪ あれ、でもオチンポ穴からこぼれてきちゃってるのは……ううん、早漏なんかじゃないよお♪ だってリラもお、ふわふわオマンコさんと交尾するときはちょっとした刺激でんおお～♪ ってえ、濃厚精液お漏らしちゃいそうになるもん♪ あ、んんっ♪ そ、そお♪ 今みたいなあ、粘膜と粘膜でちゅっちゅ♪ ってしちゃうとお、は、ああ♪

☆昂るままに適当なことを言い、「人間さん」に弾みをつけるリラ。尻尾でオナホールを動かし、「人間さん」を騙すことも忘れない。

(16:58)

リラのふたなりチンポも、ぐぐぐーっ♪ って、おっきくなっちゃって、へええ♪ う、ん、限界い♪ だからあ、しょお、人間さん♪ 中出しあいっこ♪ オチンポついてるどうしの人間さんとリラにしかできない、つふ、ふああ♪ 変態ごっこお♪ タイミング合わせて、チンポの先からあ、あんっ、お・射・精～っ♪

(17:29)

人間さんはオマンコはめはめ初めてだからあ♪ リラがリード、んふふつ、しますねえ♪ ふう、ふーつ♪ 腰を両手でがっちり掴んでえ、何があってもオチンポ抜けないようにい、あ、ああつ♪ いいね～♪ おケツマンコが健気にきゅん、きゅうん♪ リラオマンコもおんなじ動きしてるので、わか、るかな、あん♪ 人間さん、おセックス上手だね～♪

☆腰を振り始めると、またたく間にリラは凶暴になる。口調こそ乱暴でなくても、欲望を隠すつもりがないのは明らかだった。

(18:04)

でも本当のセックスは～、腰を引いて……叩きつけるう♪ んぐ、うう、つふう♪ オマンコがびっくりしてびくびく♪ って痙攣したらあ、つはあ、あんつ♪ すかさずばっきばきのデカチンポをムチ肉にこすり、つけてへえ♪ んお、んおお♪ 気持ちよくなるチャンスを逃さずに～……ずこ、ずこ、ずこつ♪ ううう～つ♪ 我慢汁も我慢せずに、とぼ、とぼ、おう、うああ♪ 中でお漏らししちゃいましょ～♪ あつ、うう♪ おせーし混じりのカウパー♪ 出っぱなしになっ、にやああ♪

(18:51)

ほおら、ほらあ♪ あ、っくっ♪ このオマンコお、リラの形にしてやるう♪ ってえ♪ おお、んんつ♪ チンポ穴からカリ首の形からあ、ぜ～んぶう、んつ、ぐぐう♪ 覚え込ませてえ♪ チンポのオス臭吸い込んだだけで、っへ、ええ、んう♪ デカ、マラあ♪ しゃぶりたがる、淫乱、んくっ♪ メスマンコに、かつ、変えてやるう♪ って、ピストンピストン、つ♪

☆リラは「人間さん」のペニスをなじり、それでもなお刺激することはやめない。感覚が入り混じってわけがわからなくなる「人間さん」を見て、優越感のままに腰を動かすリラ。

(19:21)

ふう、ううん♪ あれ、人間さ、んうう♪ オチンポびくびく♪ してないよお、おんつ♪ 人間さんのちんちんちっちゃいからあ、ザコ♪ だからあ、つはああ♪ 気持ちいいところに届かないし当たらないんだ、ねえ♪ しかたない、ん、んつ♪ からあ♪ リラも、あつオマンコのほうもお♪ うつ、動かしてあげますねえ♪ んふ、うう♪ あ、ああ♪ ほ～らほらあ、あは、はあ♪

☆リラは楽しそうに嬌声混じりの笑い声を上げる。恐ろしいことにリラには「人間さん」にじやれついているくらいの意識しかないのだ。

(19:56)

まあ、でも、おお♪ んうう♪ オチンポはあ♪ ザコでもつよつよでも、キンタマ袋にどっぷりい、っく、んん♪ 溜まったお汁をびゅーっと出しちゃうのが気持ちいいのは変わらな、ああ、ん♪ ので、つへえ♪ あ、ああ、つはあ♪ そうなお♪ リラくらいになると、もお、お、っぽ♪ 腰振りい、しちゃう、だけで、んむっ、んう♪ おでぶさんなお精子袋お、ゆっさ、ゆっさ♪ 握れ、て、せーえきい、煮詰まって、つうう～♪

(20:35)

人間さんもお♪ お射精の準備、つひつ、いい♪ できてますねえ、あ、ああん♪ できてなくとも、リラのかちかちカメさんで、んん♪ チンポの裏側あ……ごり、ごりしてあげたら、は、は、つあ、つぐ♪ 尿道穴あ、ぱく～♪ んっ、ふつ、ふう♪ 人間さんってばあ、ほんとに単純で、簡単で、いやらしくてきもちいい身体してるんですねえ♪

☆リラの子供じみた言い分とは裏腹にペニスは凶悪で、「人間さん」は腸内をかき回されて反論することもできない。

(21:05)

ん、ぐ、うう♪ 汗ばんだ陰嚢がばくん♪ ばくん♪ しちゃって、つへええ♪ 塊みたいつ、なあ、濃ゆいキンタマミルク、ううん♪ チンポに上がってえ、出っ、つひ、いい♪ んふふ、人間さ、ああん♪ なんっ、かあ♪ 相互中出しい♪ とか、んん♪ おめめハート♪ にしてえ、言ってたみたいでけどお、つお、お、うう♪ 違う、よねえ♪ リラ言ったもん♪ ん、ふふ♪ 自分が気持ちよくなるのが一番大事い～♪ って、えへへえ♪

☆今まで以上に「人間さん」の腰をがっしりと掴み、荒い息で腰を振りたくるリラ。「人間さん」の淫猥さに、どこまでも嗜虐心を引き出されてしまう。

(21:43)

だ・か・らあ♪ 人間さんは、リラに、んっ、ん♪ こーしてがつがつ、んふ、うう♪ ケツマンコお、掘られ、ってえ♪ ぶつといオチンポに中出しされ、んう♪ はあ、はあ♪ おちんちんはあ、んむっ♪ むり、やりい♪ ぱっくりしたお精子溜まりを、っぽお、おおお♪ つつかれて、ところてん♪ お尻穴に精液出されて、んぐ、つぐう♪ オマンコはあ、んふう、ふふつ……負け♪ おちんちんも当然、負け、ええ♪

(22:24)

はあ、ああ♪ ケツマンぎゅんぎゅん、えっちいよお♪ んう、お、っぽおお♪ 肛門ぱくぱく、きもちいよお♪ こんなきもち一マンコ、おお♪ リラのもの、リラ、のお、んふう～♪ ほお、らあ、負け、ちゃえ♪ つぐ、ううう♪ 極太チンポお♪ でっ、オマンコ負けアクメえ♪ おちんちんごとまとめて、負けアクメええ♪ ん、う、つく、あああ♪

☆快感が言葉にならない。リラは半狂乱になりながら腰を打ちつけ、最後には膝をがくがくさせながら噴精する。

(22:57)

うう、う♪ オチ、ンポお♪ 二つとも、イ、く……うう♪ きいつ、亀頭さん♪ ぶくつ♪ って膨らんでえ♪ はあ、っああ♪ キンタマ、あああ♪ どくどく、どくどくう、つふう♪ うっうううう♪ 尿、道つ、のぼって、のぼって、んぐ♪ ぴゅーって♪ ぴゅ、ぴゅうう、ってえ♪ イ、イキ♪ どびゅう、びゅ、びゅびゅ、びゅうう～～ってえええ～～つ♪

(射精)

☆肺の中の空気をすべて吐き出すような呼吸を繰り返しながら、上体を預けて断続的に腰だけを跳ね上げるリラ。

(23:21)

んっ……ううう♪ つふうーつ♪ ふうう、ううう～……っぐう♪ はっ、っひつ、ん、ふうう♪ んぶ、んうう♪ はあ、はーつ、はああ……♪ オチンポお、すっごお……つあ、つはあ♪

☆リラは上機嫌に身体を揺らしながら、普段より何割増しかでふわふわとした口調で人間さんに感謝を伝える。

(23:43)

ん、んっ♪ あ～、あのお♪ すっごく気持ちよかったです～♪ あ、んっ……♪ えへへ、またお漏らししちゃったあ♪ 人間さんはあ……うん、うん♪ ちゃんとイケたみたいですねえ♪

☆目隠しを外した「人間さん」の目に映るのは、いたずらが成功した、と無邪気に笑うリラの顔。

(24:09)

あっ、そういえば……人間さん、目隠し外しちゃうねえ♪ はあ～い♪ これが、人間さんの童貞をいただいちゃったオマンコさんです♪ 童貞卒業おめでと～♪ ……まあ、このピンク色で透明で、ぷにぷにしてる筒みたいなものをオマンコに数えていいかいリラにはわかんないんだけどお……でも上手だったでしょお？ こうして尻尾で掴んで締めたり、前後に動かしたりい♪ んつふふ、その甲斐あって人間さんの精液い……入り口のへんにちょびっとひつかかってますねえ♪ あ～泣かないで～人間さん♪ 意地悪しすぎてごめ～んね♪

☆散々「人間さん」を弄んだかと思うと、突如淫靡な雰囲気をまとうリラ。やはり「人間さん」にリラの手の内を逃れることはできそうもないのだった……

(25:14)

でもねえ、そのオナホ、ちょ～っと特別なんだよお……こ・れ♪ リラのオマンコで型取ったのぉ……んんっ♪ おやおや、エッチなオチンポが二本、またまた硬くなってしましました～♪ うん、リラもお勃起したあ♪ どうですかねえ、リラのオチンポの形になっちゃった人間さんはあ……リラが気絶するまでイかせてくれるかなあ♪ んふふふ♪ 二回戦でも、三回戦でも♪ 壊れちゃうまで続けちゃおつかあ、にん・げん・さん♪